

福岡市  
特別養護老人ホーム利用申込みに関する調査

調査報告書

【概要版】

平成 29 年 3 月

福岡市保健福祉局

# 目次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査設計及び回収結果	1
3. 調査結果の見方	1
第2章 調査結果	2
1. 特別養護老人ホームの利用希望	2
(1) 特別養護老人ホームの利用希望・希望しない理由	2
2. 対象者の属性	3
(1) 性別	3
(2) 年齢	3
(3) 居住地	3
(4) 調査の回答者	4
3. 要介護度	4
(1) 特別養護老人ホーム利用申込み現在の要介護度	4
4. 世帯の状況	5
(1) 世帯の状況	5
(2) 現在の住まい	6
(3) 世帯の年間総収入額	8
5. 介護保険サービスについて	9
(1) 利用している介護保険サービス	9
6. 特別養護老人ホーム利用申込みの状況	10
(1) 特別養護老人ホームに利用申込みをした時期	10
(2) 特別養護老人ホームの選択基準	11
(3) 特別養護老人ホーム申し込み件数	12
(4) 希望する特別養護老人ホームの場所	13
(5) 申し込んでいる特別養護老人ホーム	14

(6)	特別養護老人ホームの情報入手先	15
(7)	特別養護老人ホームに利用申込みをした理由	16
(8)	特別養護老人ホーム利用申込みに対する考え	17
(9)	在宅生活を続けるために必要なサービス	18
(10)	特別養護老人ホーム以外で、利用申込みをしている施設	19
(11)	特別養護老人ホームにしか申し込んでいない理由・特別養護老人 ホーム以外にも申し込んでいる理由	20
(12)	過去に入所の話がきたこと・入所しなかった理由	22
(13)	入所指針の制度	24
7.	今後の介護について	25
(1)	介護を受けていくにあたっての考え	25
8.	施設サービスについて	26
(1)	特別養護老人ホームの利用申込み方法で改善して欲しいこと	26
(2)	ユニット型への整備推進に対する考え	27
9.	家族介護者の属性等	29
(1)	主な介護者の続柄	29
(2)	主な介護者との同居の有無	29
(3)	主な介護者の年齢	29
10.	家族介護者の介護の状況	30
(1)	主な介護者の介護に対する考え	30
(2)	主な介護者の介護について、 困っていること・負担に感じていること	31
(3)	主な介護者の特別養護老人ホームに利用申込みをした理由	32
(4)	主な介護者の介護をしていくにあたっての考え	33

## 第1章 調査の概要

### 1. 調査の目的

この調査は、福岡市内の特別養護老人ホームに利用申込みをされている方の現在の生活状況、利用申込みに関する考えなどを把握し、「特別養護老人ホーム」の整備計画等の策定のための基礎資料とすることを目的として実施した。

### 2. 調査設計及び回収結果

調査対象者	福岡市内の特別養護老人ホームの利用申し込みをしている方
抽出方法	全数
調査方法	郵送配布・郵送回収 ※礼状兼回答依頼ハガキの発送、 電話による未回答者への回答依頼、聞き取り調査の実施
調査数	2, 194人
回収数（回収率）	1, 322人（60.3%）
無効回収数（無効回収率）	76人（3.5%）
有効回収数（有効回収率）	1, 246人（56.8%）
調査期間	平成29年1月16日～平成29年3月19日（回収予備期間を含む）

※ 無効回収数は、「調査に協力できない」との回答があった者の数。

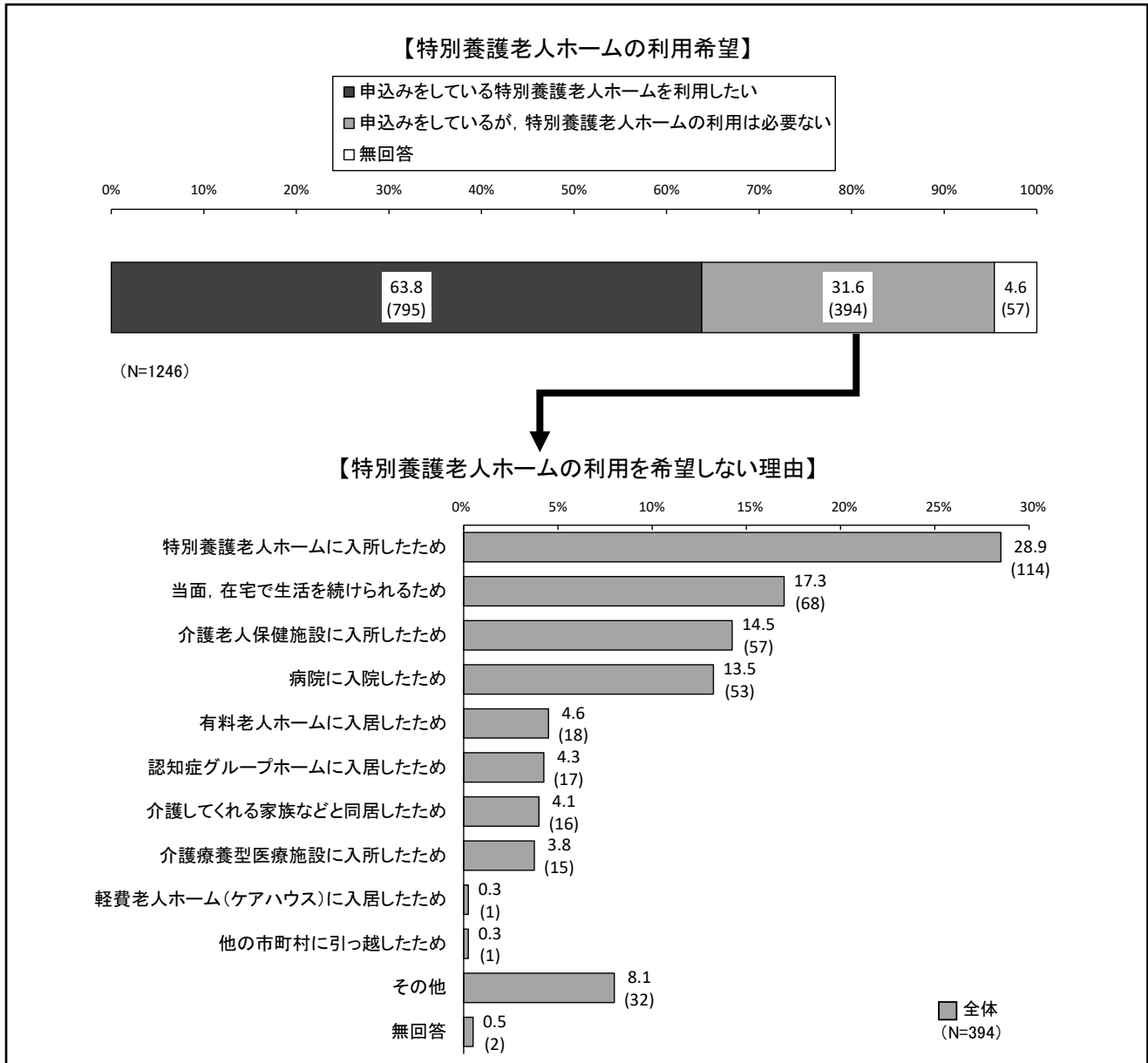
### 3. 調査結果の見方

- （1）回答は、原則として各質問の調査数を基数（N）とした百分率（%）で表し、少数第2位を四捨五入している。このため、百分率の合計が100%にならない場合がある。また、2つ以上の回答ができる複数回答の質問では、回答比率の合計が100%を超える場合がある。なお、回答総数を（n）する。
- （2）コンピュータ入力の都合上、表・グラフにある回答選択肢は、本来の意味を損なわない程度に省略している場合があるため、詳細は「参考資料」中の「調査票」参照。
- （3）クロス集計結果等において、基数（N）となる調査数が概ね30人未満と少数のものについては、参考程度までに数値を見るにとどめ、結果の利用には注意を要する。

## 第2章 調査結果

### 1. 特別養護老人ホームの利用希望

#### (1) 特別養護老人ホームの利用希望・希望しない理由



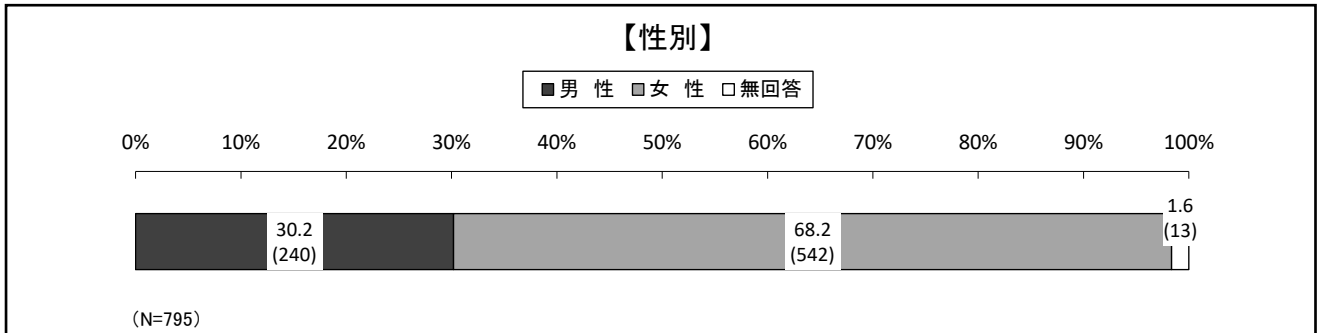
福岡市内の特別養護老人ホームへ利用申込みをした方の、平成28年12月現在の利用希望者は、希望する（「特別養護老人ホームを利用したい」）が6割強（63.8%）となっている。

また、希望しない（「特別養護老人ホームの利用は必要ない」）の理由については、「特別養護老人ホームに入所したため」が3割弱（28.9%）で最も多く、次いで「当面、在宅で生活を続けられるため」（17.3%）となっている。

ここからは、調査票記入時点で、特別養護老人ホームの利用を希望している方への質問に対する回答です。

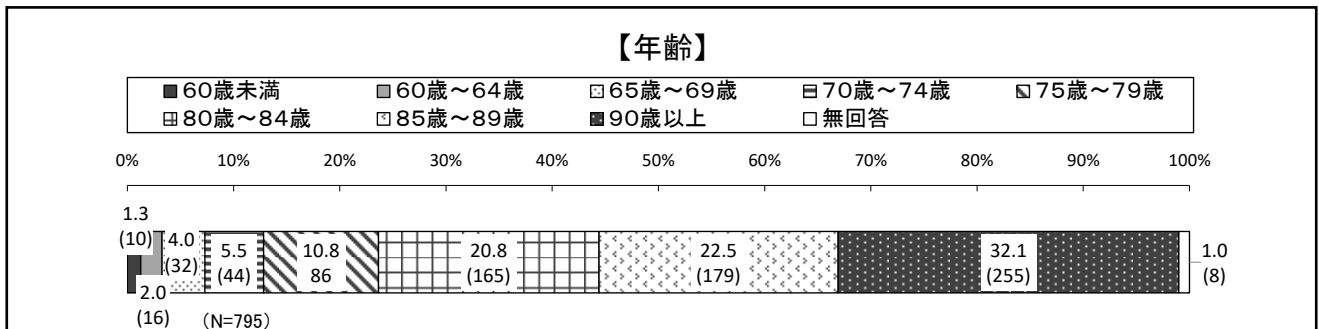
## 2. 対象者の属性

### (1) 性別



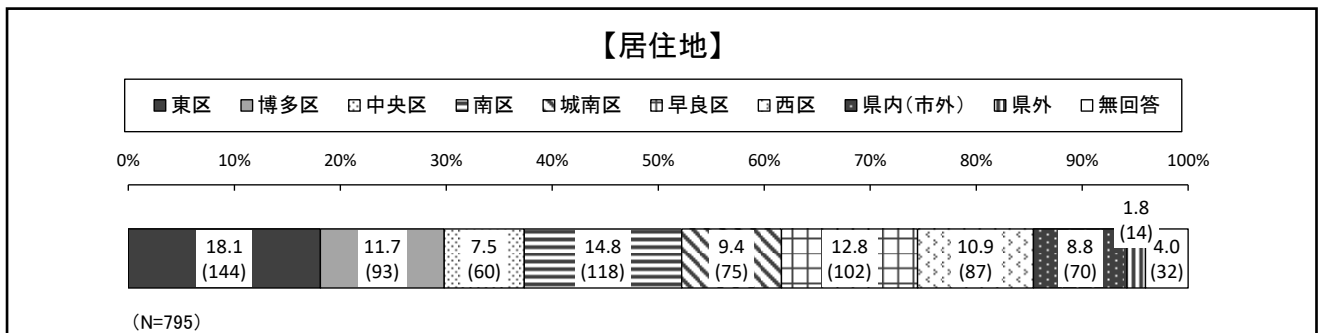
特別養護老人ホーム利用希望者の性別は、「女性」が7割弱（68.2%）を占めており、「男性」（30.2%）を大きく上回っている。

### (2) 年齢



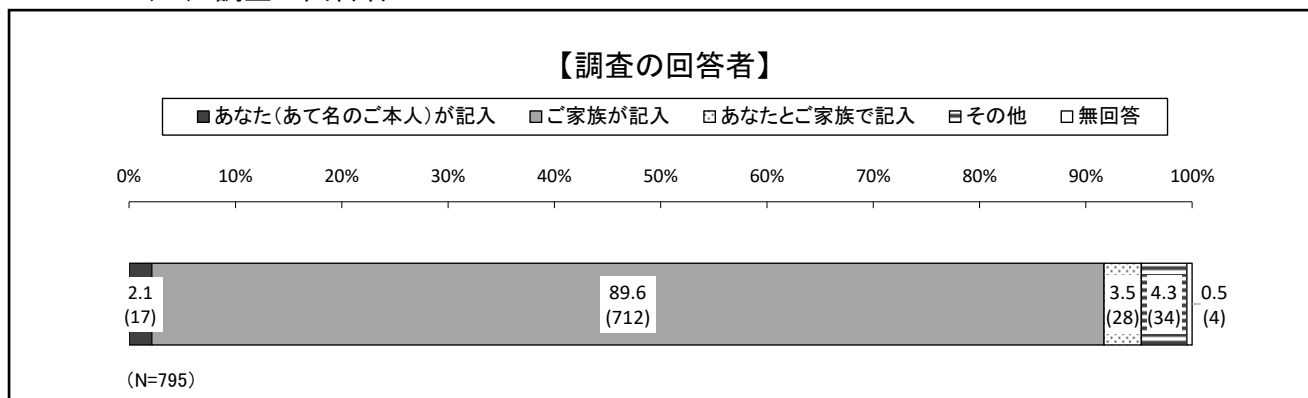
年齢は、「90歳以上」が3割強（32.1%）を占めて最も多く、次いで「85歳～89歳」（22.5%）、「80歳～84歳」（20.8%）となっている。

### (3) 居住地



居住地は、「東区」が2割弱（18.1%）で最も多く、次いで「南区」（14.8%）となっている。

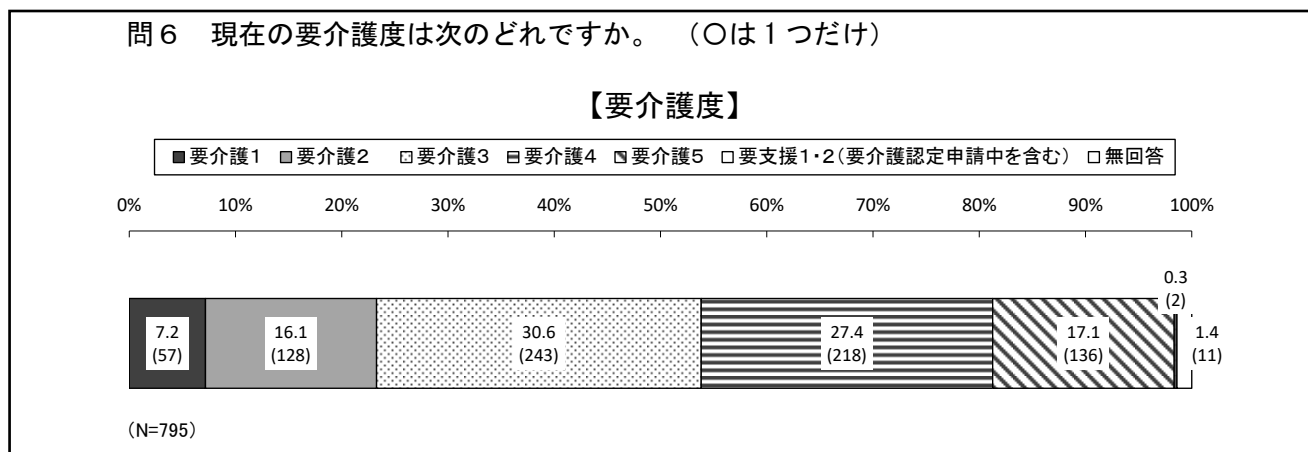
#### (4) 調査の回答者



### 3. 要介護度

#### (1) 特別養護老人ホーム利用申込み現在の要介護度

問6 現在の要介護度は次のどれですか。(○は1つだけ)

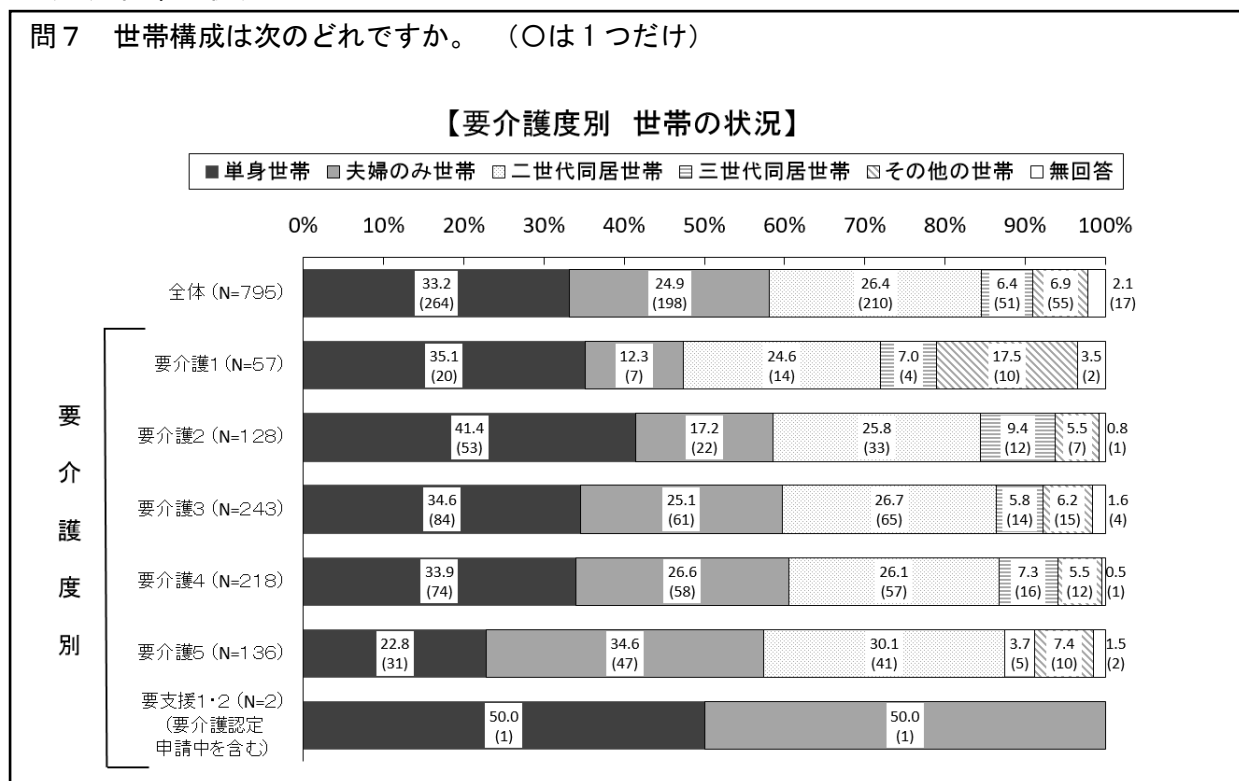


要介護度は「要介護3」(30.6%)が最も多く、次いで「要介護4」(27.4%)、「要介護5」(17.1%)となっている。

## 4. 世帯の状況

### (1) 世帯の状況

問7 世帯構成は次のどれですか。(○は1つだけ)



世帯の状況は、「単身世帯」が3割強（33.2%）を占めて最も多く、次いで「二世帯同居世帯」（26.4%）、「夫婦のみ世帯」（24.9%）となっている。

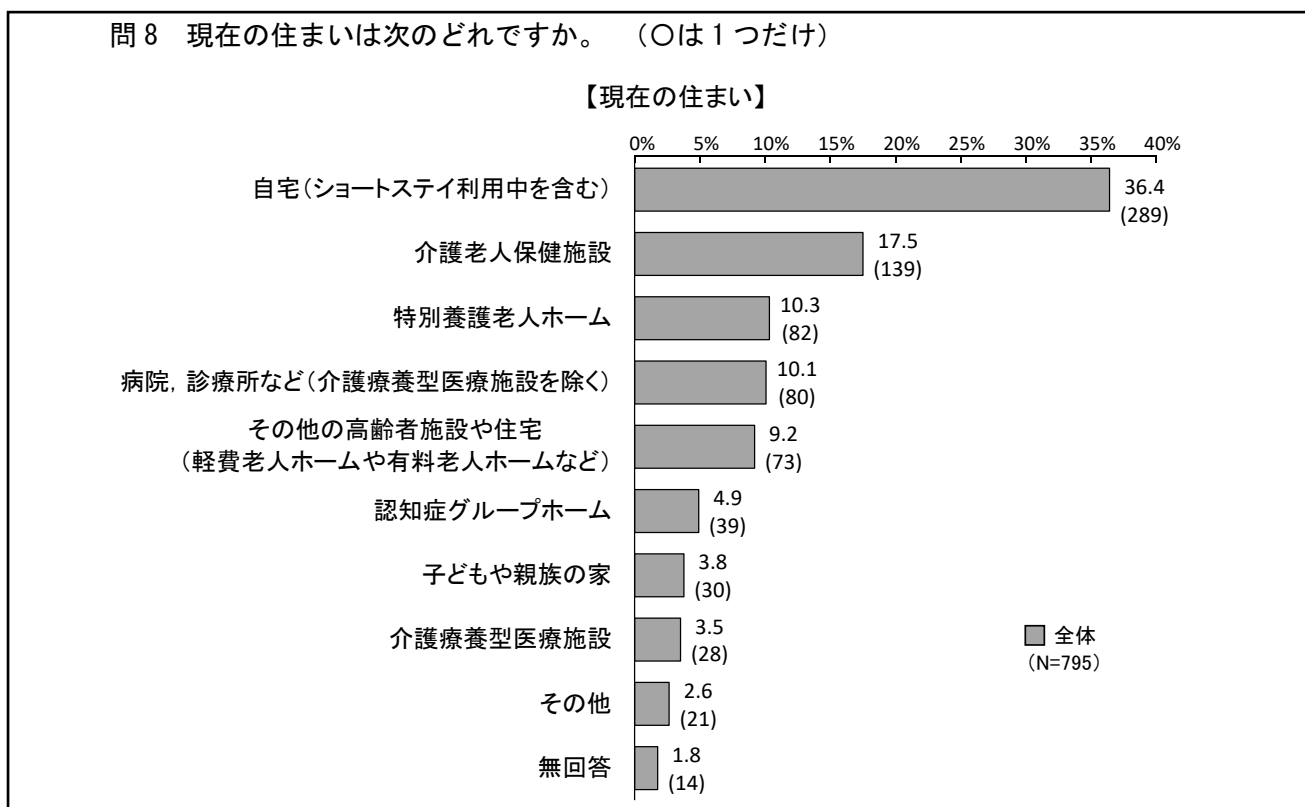
#### 《要介護度別》

要介護1～要介護2の4割前後は「単身世帯」である。また、要介護5は、「二世帯同居世帯」の割合が高く、3割強となっている。



(2) 現在の住まい

問8 現在の住まいは次のどれですか。(〇は1つだけ)



現在の住まいは、「自宅(ショートステイ利用中を含む)」(36.4%)が最も多く、次いで「介護老人保健施設」(17.5%)、「特別養護老人ホーム」(10.3%)となっている。

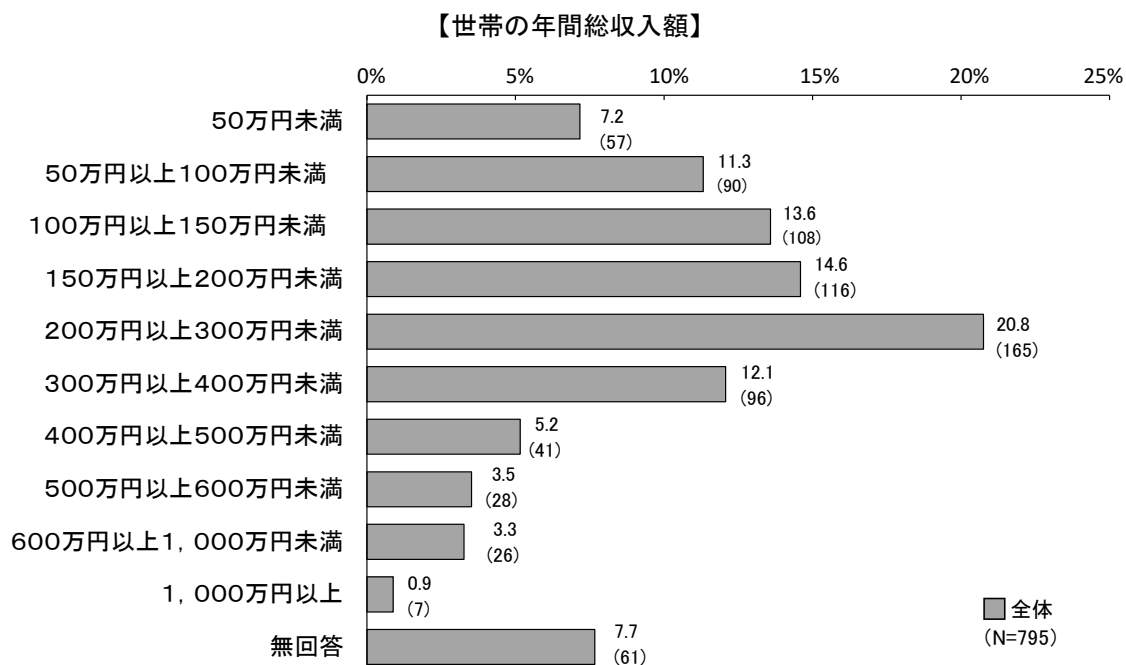
【性別・年齢別・居住地別・要介護度別 現在の住まい】 (%)

		現在の住まい										
		全 体	自 宅 利 用 中 ( シ ョ ー ト ス テ イ )	子 ど も や 親 族 の 家	療 養 型 、 診 療 施 所 な ど ( 介 護 を 除 く )	特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	介 護 老 人 保 健 施 設	介 護 療 養 型 医 療 施 設	認 知 症 グ ル ー プ ホ ー ム	料 宅 老 人 ホ ー ム な ど ( 他 の 高 齢 者 施 設 や 有 住 )	そ の 他	無 回 答
全 体	上段:(人)	795	289	30	80	82	139	28	39	73	21	14
	下段:(%)	100.0	36.4	3.8	10.1	10.3	17.5	3.5	4.9	9.2	2.6	1.8
性 別	男性	240	42.1	1.7	13.3	7.9	13.8	4.6	0.8	12.5	2.1	1.3
	女性	542	34.1	4.8	8.9	11.3	19.6	2.8	6.6	7.7	3.0	1.3
	無回答	13	23.1	0.0	0.0	15.4	0.0	15.4	7.7	7.7	0.0	30.8
年 齢 別	60歳未満	10	40.0	0.0	20.0	30.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60歳～64歳	16	37.5	6.3	12.5	18.8	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
	65歳～69歳	32	50.0	0.0	9.4	6.3	12.5	6.3	6.3	6.3	0.0	3.1
	70歳～74歳	44	38.6	0.0	13.6	11.4	15.9	4.5	0.0	11.4	2.3	2.3
	75歳～79歳	86	27.9	1.2	19.8	16.3	12.8	3.5	4.7	10.5	1.2	2.3
	80歳～84歳	165	39.4	3.0	10.9	11.5	16.4	3.6	3.6	6.1	4.8	0.6
	85歳～89歳	179	40.8	4.5	8.4	7.3	10.6	3.9	9.5	10.6	3.4	1.1
	90歳以上	255	32.5	5.9	6.3	9.0	26.7	2.7	3.9	10.6	1.2	1.2
	無回答	8	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	50.0
居 住 地 別	東区	144	37.5	6.3	15.3	9.0	13.9	4.2	2.8	8.3	2.8	0.0
	博多区	93	33.3	2.2	9.7	12.9	10.8	6.5	8.6	10.8	2.2	3.2
	中央区	60	43.3	3.3	5.0	6.7	18.3	3.3	5.0	10.0	5.0	0.0
	南区	118	35.6	3.4	9.3	8.5	28.0	2.5	1.7	6.8	1.7	2.5
	城南区	75	45.3	1.3	1.3	16.0	14.7	4.0	4.0	8.0	2.7	2.7
	早良区	102	30.4	2.9	8.8	11.8	24.5	2.0	6.9	10.8	2.0	0.0
	西区	87	34.5	3.4	10.3	11.5	13.8	2.3	6.9	12.6	3.4	1.1
	市外	70	34.3	4.3	10.0	8.6	20.0	5.7	2.9	11.4	2.9	0.0
	県外	14	21.4	0.0	21.4	14.3	14.3	0.0	21.4	0.0	0.0	7.1
	無回答	32	43.8	9.4	18.8	3.1	3.1	0.0	3.1	3.1	3.1	12.5
要 介 護 度 別	要介護1	57	26.3	5.3	5.3	5.3	22.8	1.8	14.0	15.8	0.0	3.5
	要介護2	128	39.1	7.0	3.1	7.8	18.8	0.8	10.9	7.8	3.9	0.8
	要介護3	243	42.8	5.8	7.8	6.6	15.2	2.1	4.5	11.1	3.3	0.8
	要介護4	218	33.5	0.9	12.4	14.2	18.8	5.0	2.3	8.7	2.3	1.8
	要介護5	136	32.4	1.5	19.9	16.2	16.9	6.6	0.7	3.7	1.5	0.7
	要支援1・2※	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	無回答	11	27.3	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1	0.0	9.1	9.1	36.4

※要介護認定申請中を含む

### (3) 世帯の年間総収入額

問9 世帯全員の年間総収入額（税込）はどれくらいですか。（○は1つだけ）

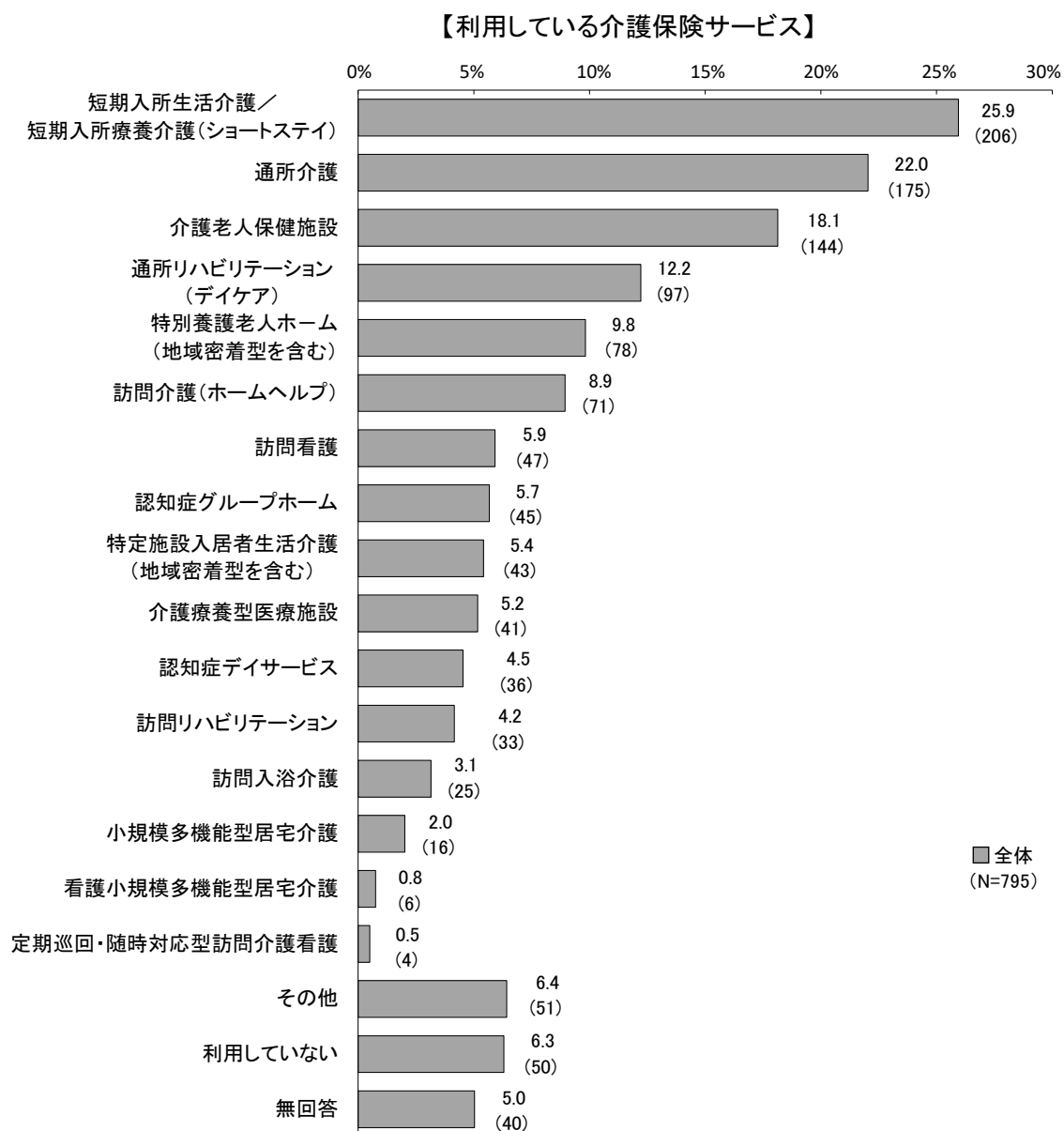


世帯の年間総収入額は、「200万円以上300万円未満」（20.8%）が最も多く、次いで「150万円以上200万円未満」（14.6%）、「100万円以上150万円未満」（13.6%）となっている。

## 5. 介護保険サービスについて

### (1) 利用している介護保険サービス

問10 現在、どの介護保険サービスを利用していますか。(〇はいくつでも)



現在、利用している介護保険サービスは、「短期入所生活介護／短期入所療養介護（ショートステイ）」（25.9%）が最も多く、次いで「通所介護」（22.0%）、「介護老人保健施設」（18.1%）となっている。

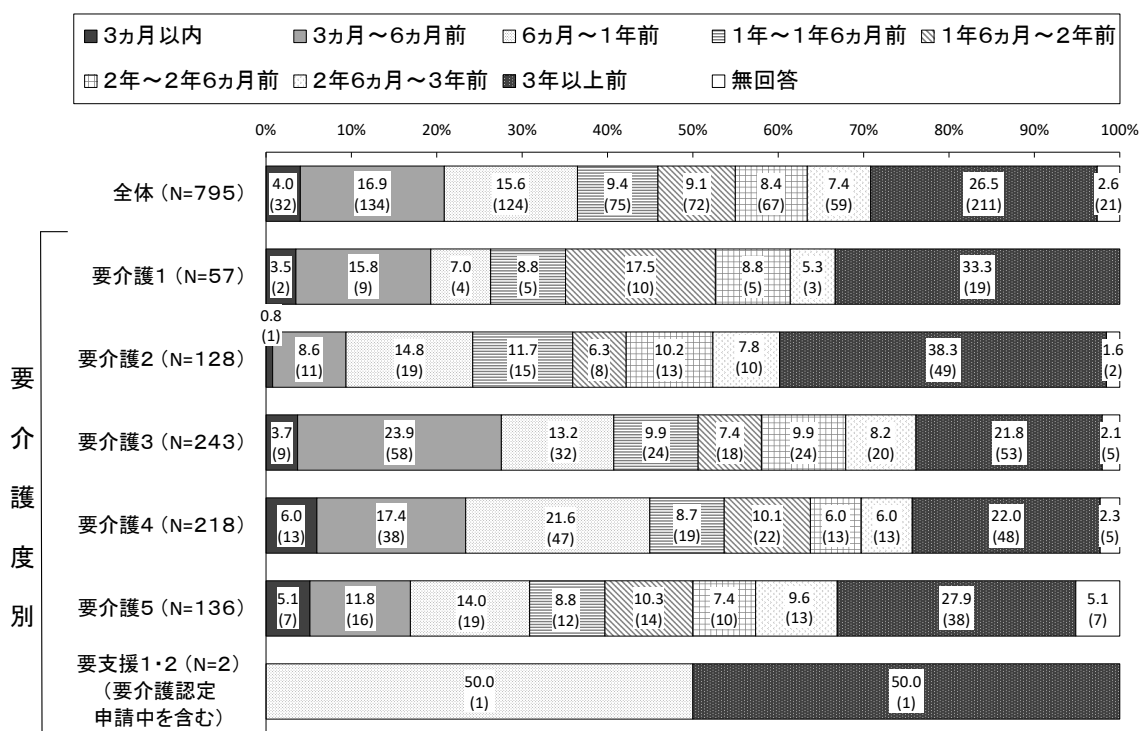
## 6. 特別養護老人ホーム利用申込みの状況

### (1) 特別養護老人ホームに利用申込みをした時期

問 1 2 最初に特別養護老人ホームに利用申込みをされたのはいつですか。

(○は1つだけ)

【要介護度別 特別養護老人ホームに利用申込みをした時期】



最初に特別養護老人ホームに利用申込みをした時期は、「3年以上前」(26.5%)が最も多く、次いで「3ヵ月～6ヵ月前」(16.9%)、「6ヵ月～1年前」(15.6%)となっている。

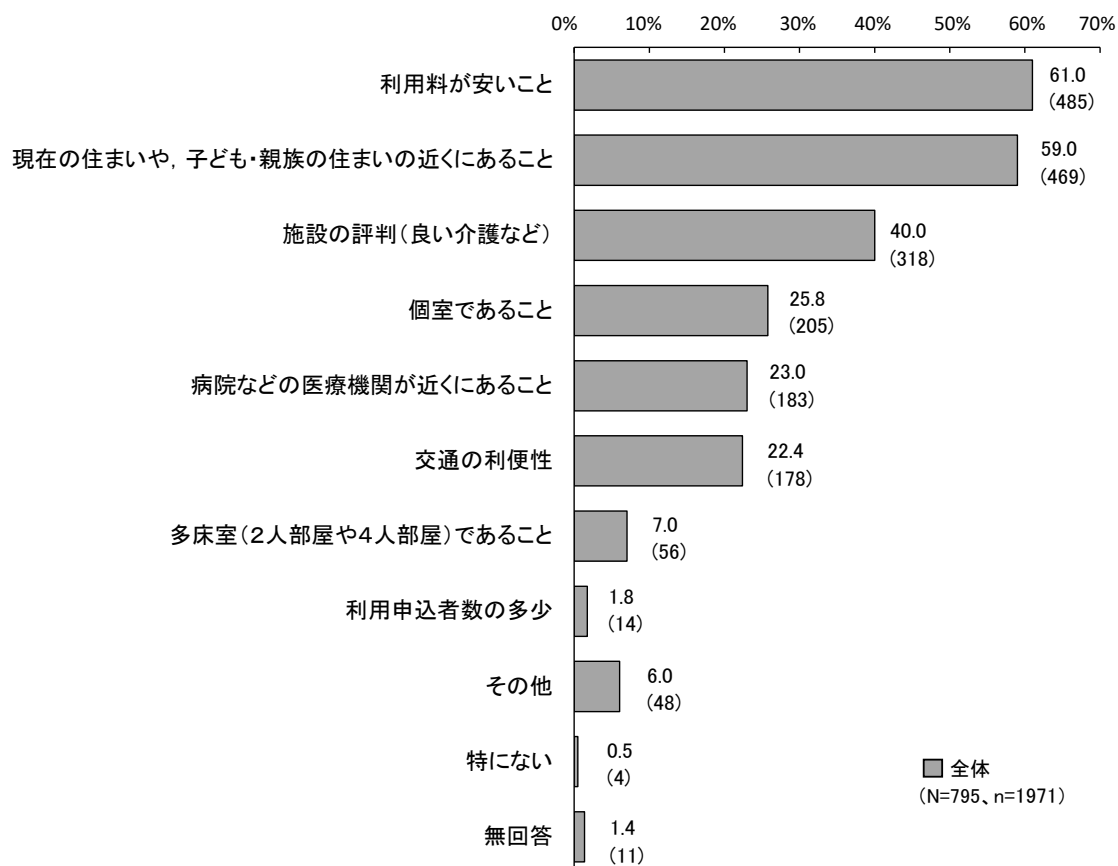
#### 《要介護度別》

要介護3については、「3ヵ月～6ヵ月前」(23.9%)の申込みが最も多くなっている。

(2) 特別養護老人ホームの選択基準

問13 特別養護老人ホームへの利用申込みにあたって何を基準に選択しますか（優先的に考える基準は何ですか）。（〇は3つまで）

【特別養護老人ホームの選択基準】

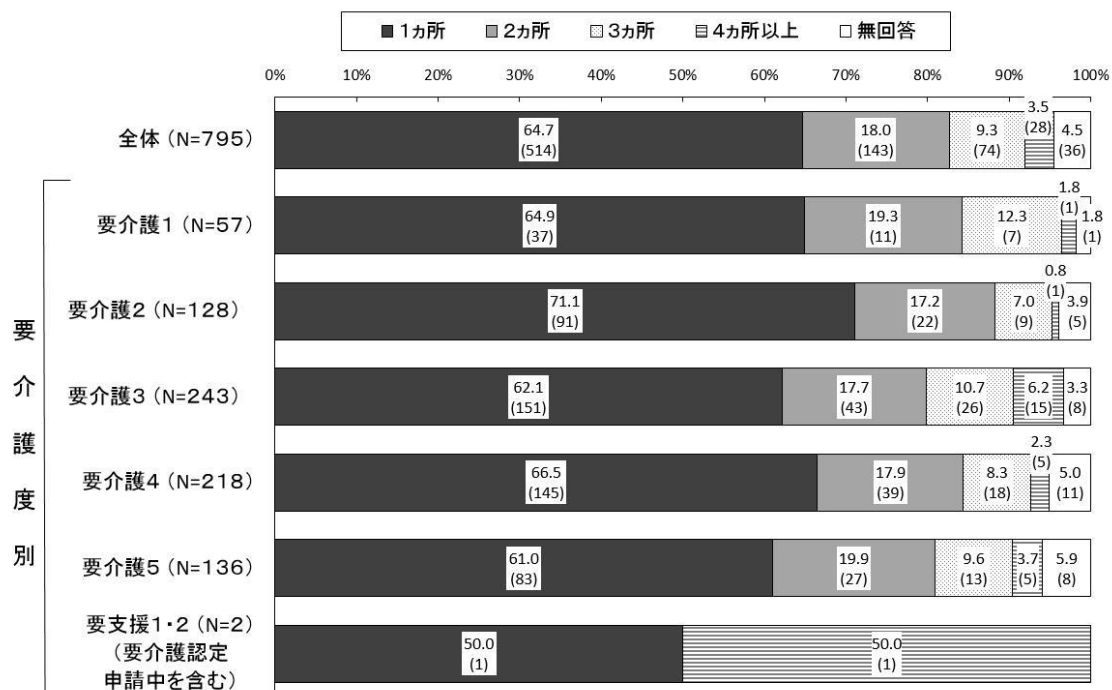


特別養護老人ホームの選択基準は「利用料が安いこと」(61.0%)が最も多く、次いで「現在の住まいや、子ども・親族の住まいに近くにあること」(59.0%)、「施設の評判(良い介護施設など)」(40.0%)となっている。

(3) 特別養護老人ホーム申し込み件数

問14 現在、いくつの特別養護老人ホームに申し込んでいますか。(〇は1つだけ)

【要介護度別 いくつの特別養護老人ホームに申し込んでいるか】

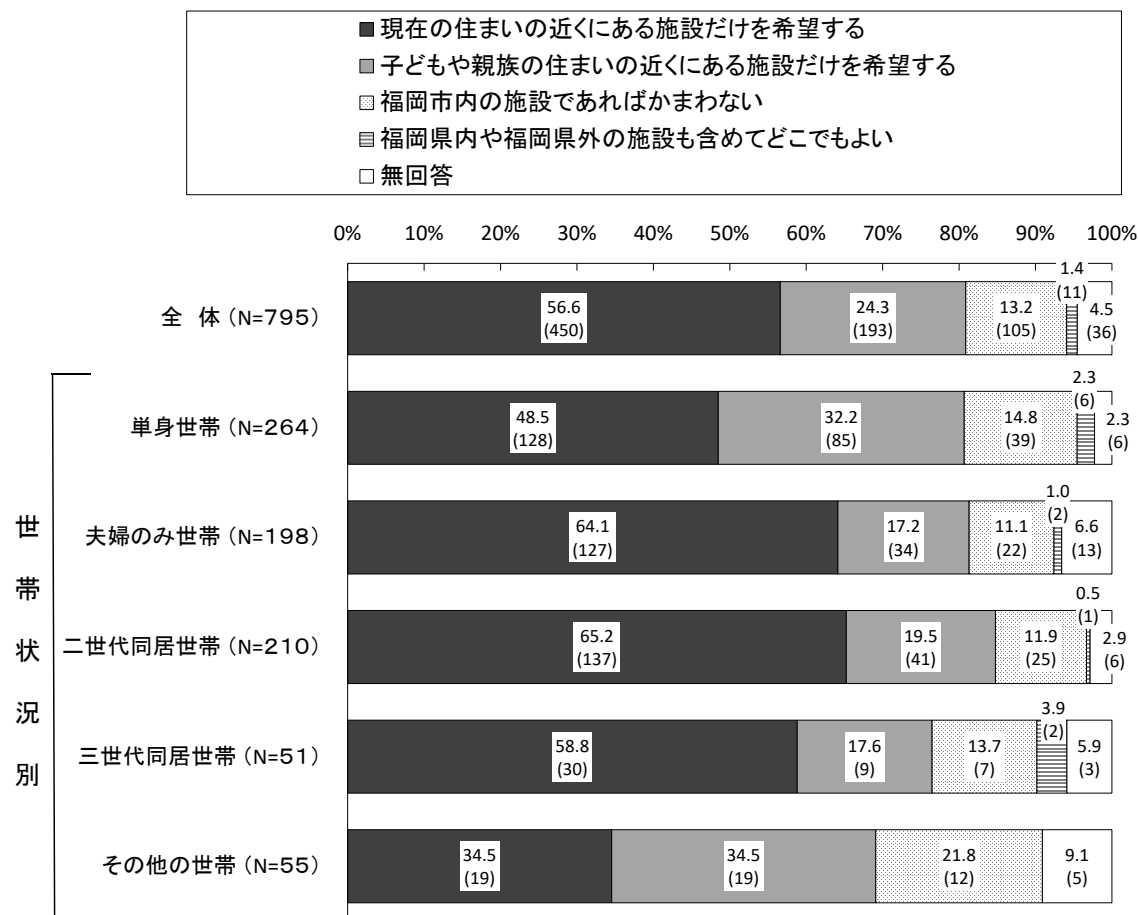


特別養護老人ホーム申し込み件数は、「1カ所」が6割強（64.7%）を占めて最も多く、次いで「2カ所」（18.0%）となっている。

(4) 希望する特別養護老人ホームの場所

問15 どの場所にある特別養護老人ホームの利用を希望していますか。(○は1つだけ)

【世帯状況別 希望する特別養護老人ホームの場所】



《世帯状況別》

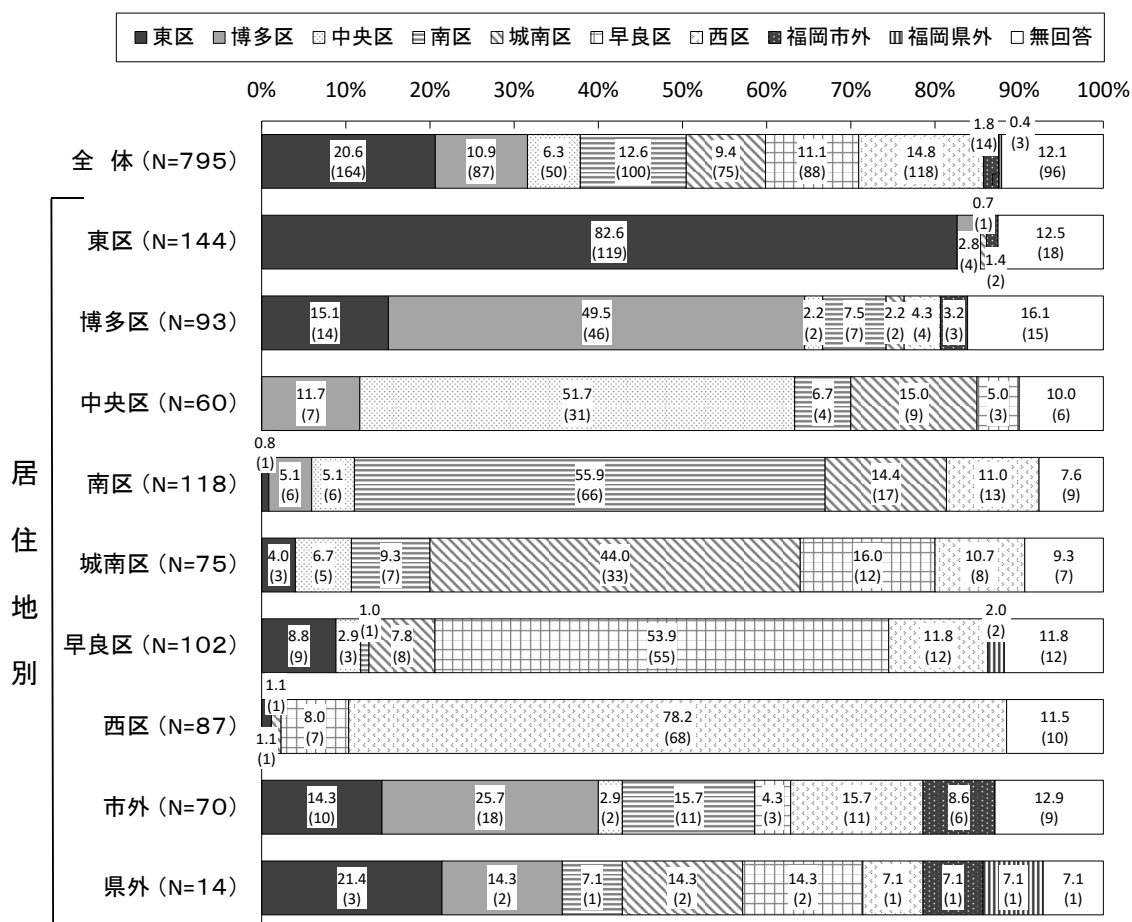
「単身世帯」は他の世帯と比べ「現在の住まいの近くにある施設だけを希望する」の割合が低く5割弱（48.5%）となっている。



(5) 申し込んでいる特別養護老人ホーム

問16 現在申し込んでおられる特別養護老人ホームの名前を教えてください。複数申し込んでおられる方は、第一希望の特別養護老人ホームの名前をご記入ください。

【居住地別 申し込んでいる特別養護老人ホーム】



現在、申し込んでいる特別養護老人ホームの場所は、「東区」(20.6%)が最も多く、次いで「西区」(14.8%)、「南区」(12.6%)となっている。

《居住地別》

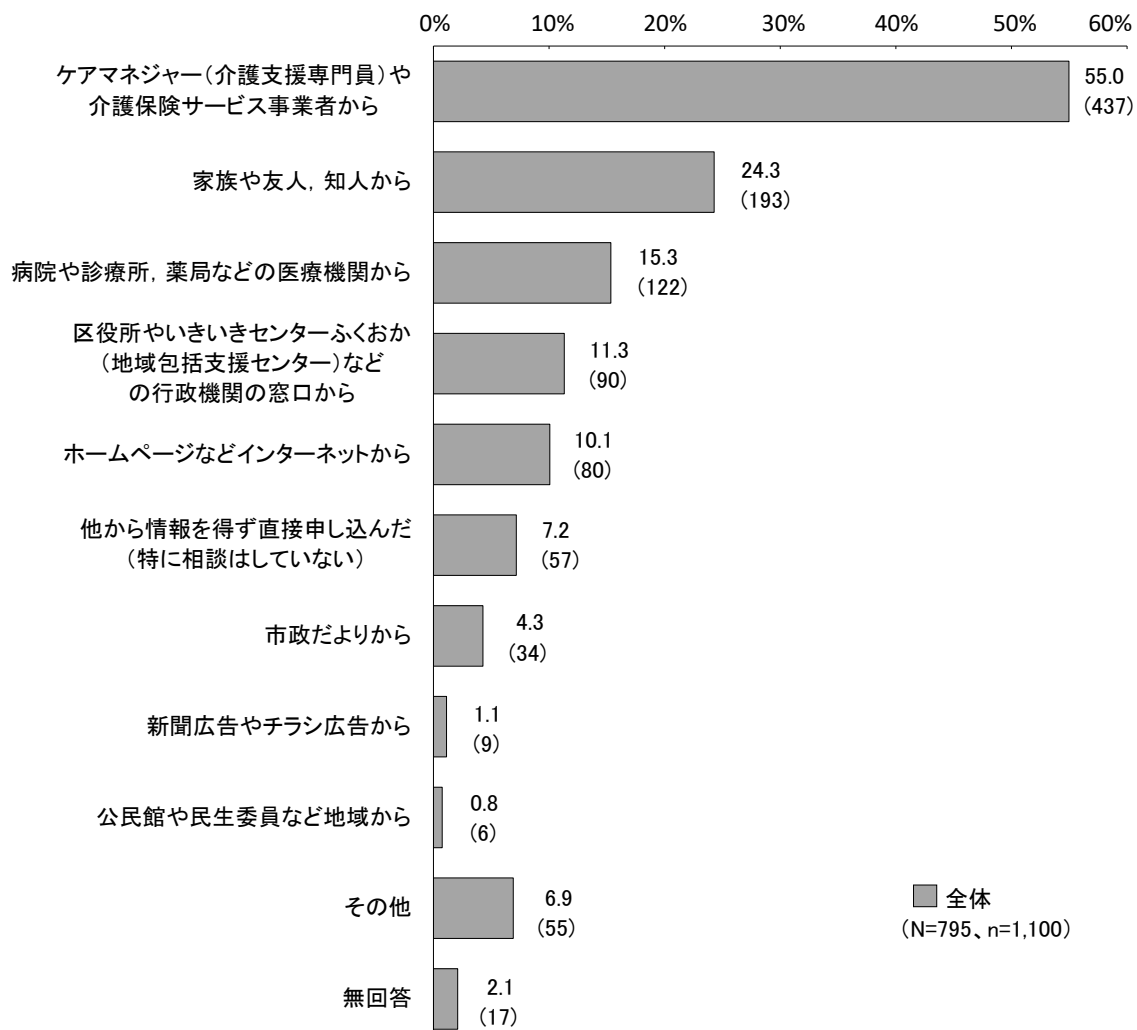
居住地別に見ると、「東区」が同じ区の特別養護老人ホームに申し込んでいる割合が8割強(82.6%)を占めて最も多い。

(6) 特別養護老人ホームの情報入手先

問17 特別養護老人ホームの利用申込みにあたって、どこから情報を得ましたか。

(○はいくつでも)

【特別養護老人ホームの情報入手先】



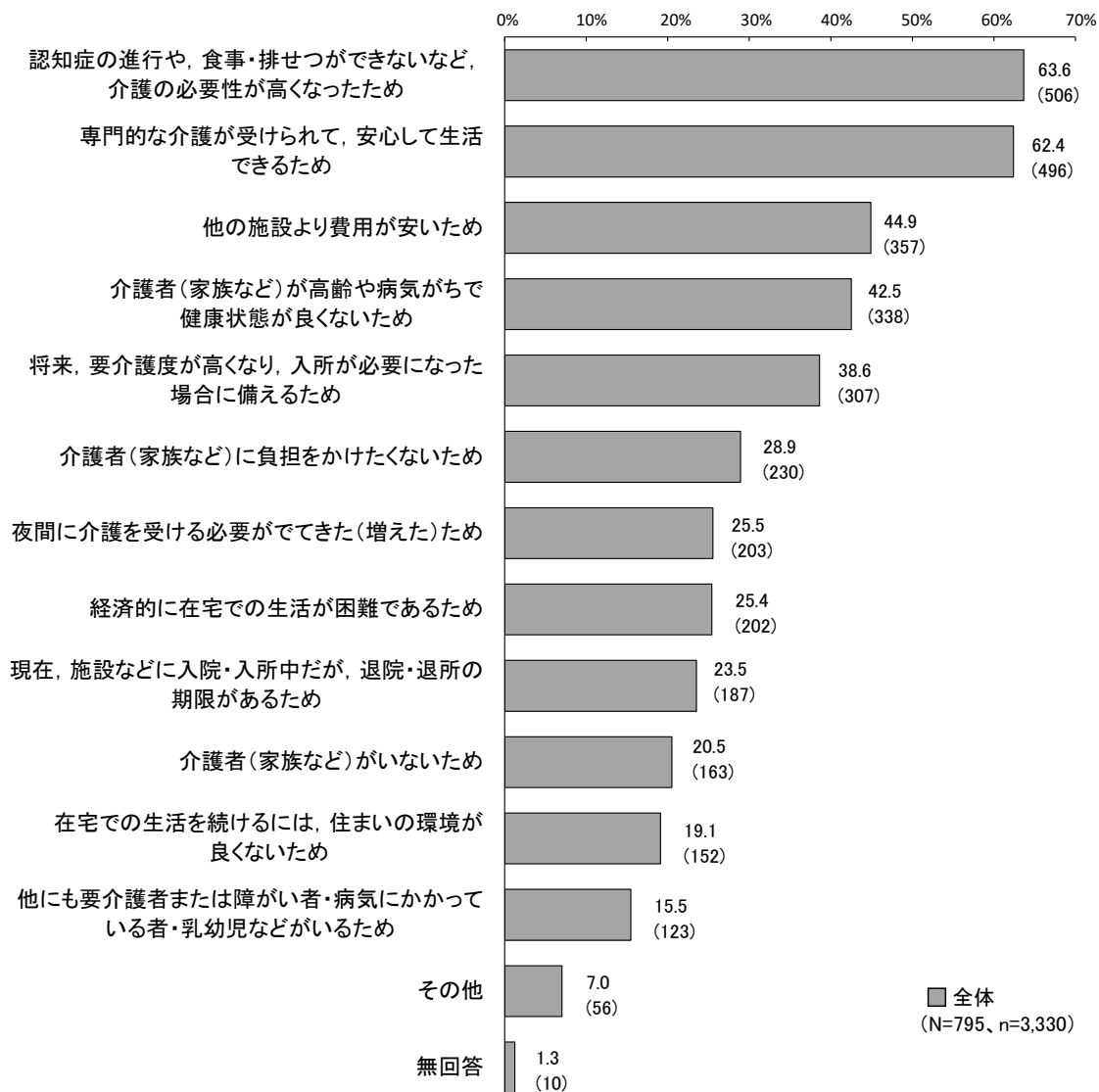
特別養護老人ホームの情報入手先は、「ケアマネジャー（介護支援専門員）や介護保険サービス事業者から」（55.0%）が5割を超えて最も多く、次いで「家族や友人, 知人から」（24.3%）、「病院や診療所, 薬局などの医療機関から」（15.3%）となっている。

(7) 特別養護老人ホームに利用申込みをした理由

問18 特別養護老人ホームに利用申込みをしたきっかけは何ですか。

(○はいくつでも)

【特別養護老人ホームに入所申込みをした理由】

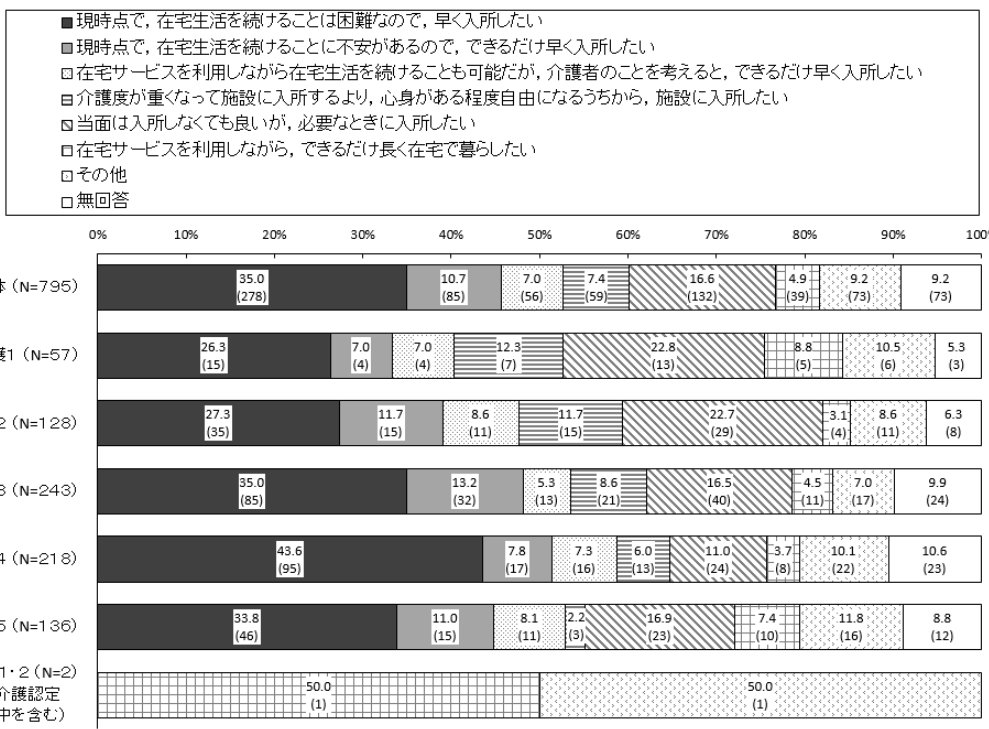


特別養護老人ホームに入所申込みをした理由は、「認知症の進行や、食事・排せつができないなど、介護の必要性が高くなったため」(63.6%)が最も多く、次いで「専門的な介護が受けられて、安心して生活できるため」(62.4%)、「他の施設より費用が安いため」(44.9%)となっている。

(8) 特別養護老人ホーム利用申込みに対する考え

問19 特別養護老人ホームに利用申込みに対する考えは、以下のどれに近いですか。  
(○は1つだけ)

【要介護度別 特別養護老人ホーム利用申込みに対する考え】



特別養護老人ホーム利用申込に対する考えは、「現時点で、在宅生活が困難なので、早く入所したい」(35.0%)が最も多く、次いで「当面は入所しなくても良いが、必要なときに入所したい」(16.6%)、「現時点で、在宅生活を続けることに不安があるので、できるだけ早く入所したい」(10.7%)となっている。

《要介護度別》

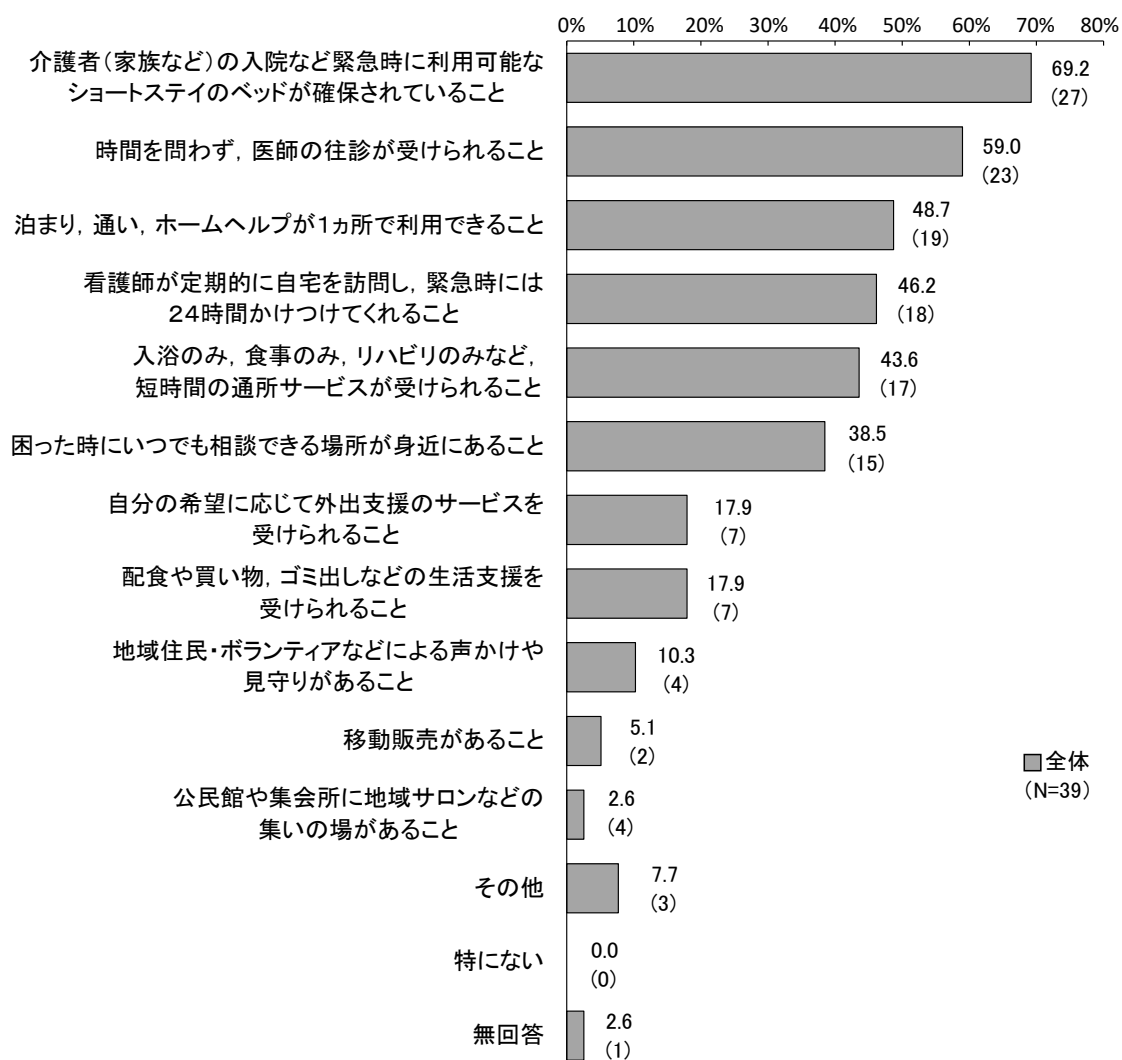
要介護3以上は「現時点で、在宅生活を続けることは困難なので、早く入所したい」が3割以上を占めている。

(9) 在宅生活を続けるために必要なサービス

[問19で「6」とお答えになった方におうかがいます]

問19-1 安心して在宅で生活を続けるために、介護保険サービスなどで必要なサービスはありますか。(〇はいくつでも)

【在宅生活を続けるために必要なサービス】



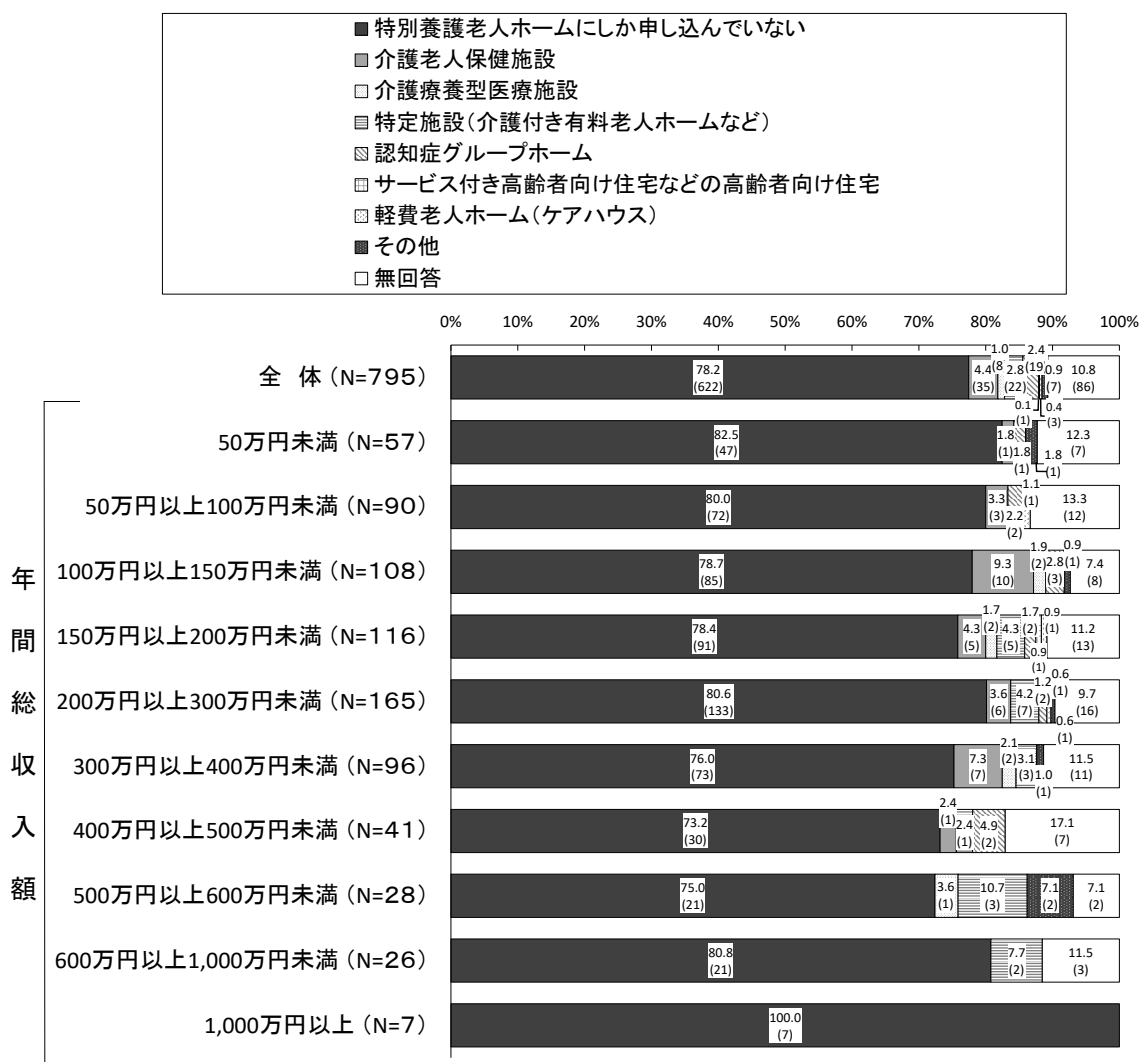
在宅サービスを利用しながら、できるだけ長く在宅で暮らしたいと考えている方に、在宅生活を続けるために必要なサービスをたずねたところ、「介護者(家族など)の入院など緊急時に利用可能なショートステイのベッドが確保されていること」(69.2%)が最も多く、次いで「時間を問わず、医師の往診が受けられること」(59.0%)、「泊まり、通い、ホームヘルプが1カ所で利用できること」(48.7%)となっている。

(10) 特別養護老人ホーム以外で、利用申込みをしている施設

問20 特別養護老人ホーム以外で、利用申込みをしている施設がありますか。

(○はいくつでも)

【年間総収入額別特別養護老人ホーム以外にも申し込んでいるか】



「特別養護老人ホームにしか申し込んでいない」(78.2%)が圧倒的に多くなっている。なお、特別養護老人ホーム以外で利用申込みしている施設は、「介護老人保健施設」(4.4%)、「特定施設(介護付き有料老人ホームなど)」(2.8%)となっている。

《年間総収入額》

どの年間総収入額も「特別養護老人ホームにしか申し込んでいない」が8割程度を占めている。(1,000万円以上を除く)

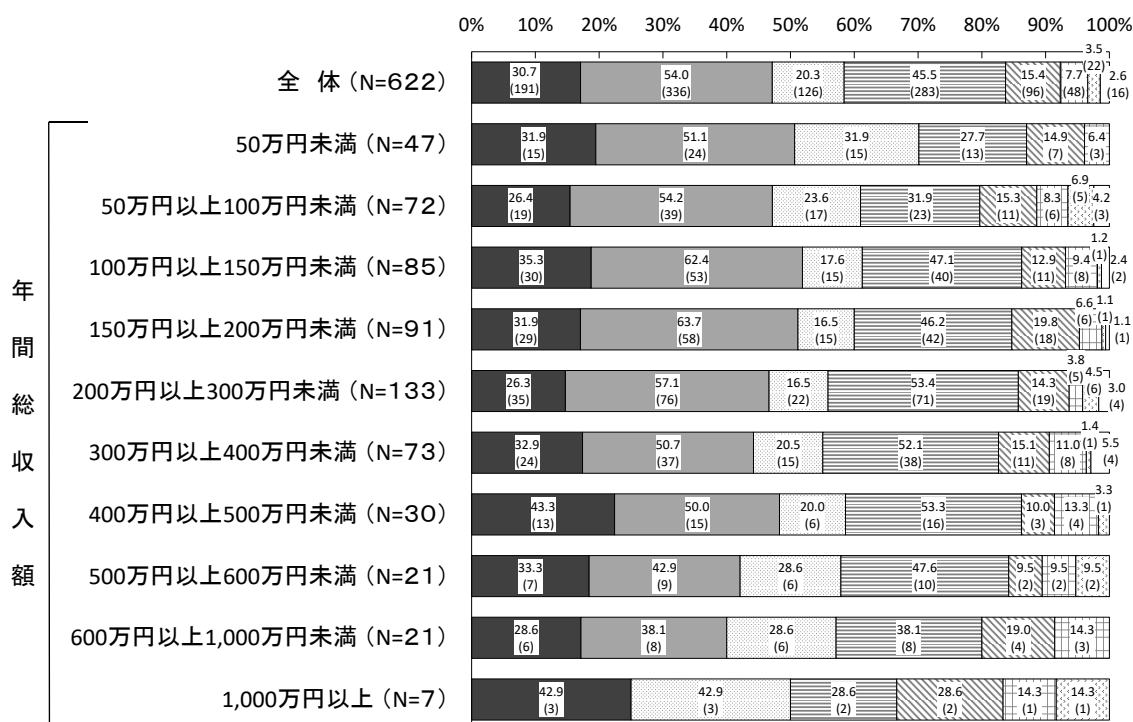
(11) 特別養護老人ホームにしか申し込んでいない理由・  
特別養護老人ホーム以外にも申し込んでいる理由

問20-1 特別養護老人ホームにしか申し込んでいない理由は何ですか。

(○はいくつでも)

【年間総収入額 特別養護老人ホームにしか申し込んでいない理由】

- 特別養護老人ホームの方が介護の質が高そうだから
- 特別養護老人ホームよりも他の施設は利用料が高い(高そう)だから
- 他の施設は終の棲家とならないから
- 公的施設として安心できるから
- 他の施設はどのようなサービス内容なのかよく分からないから
- その他
- 特に理由はない
- 無回答



《年間総収入額》

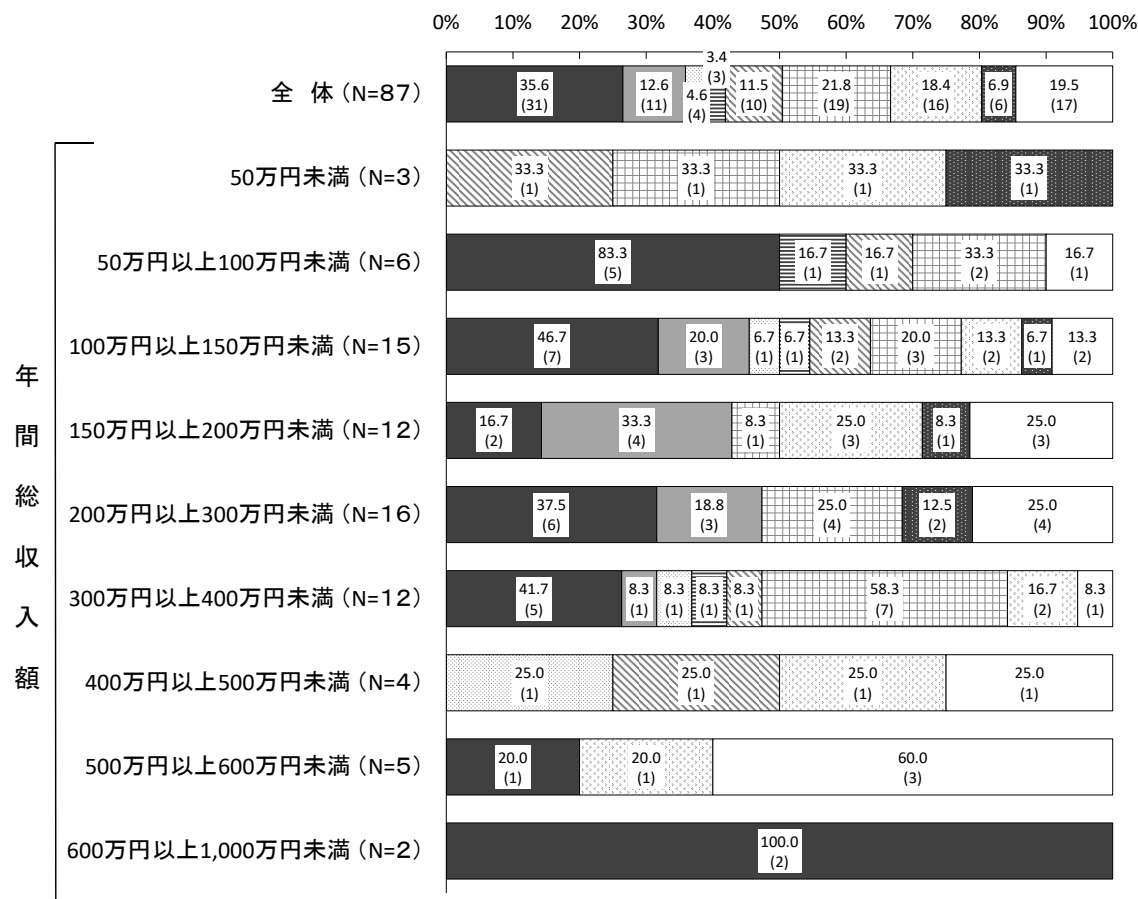
年間総収入額が300万円未満の方は「特別養護老人ホームよりも他の施設は利用料が高い(高そう)だから」という理由が5割~6割を占めている。

問20-2 特別養護老人ホーム以外にも申し込んでいる理由は何ですか。

(○はいくつでも)

【年間総収入額 特別養護老人ホーム以外にも申し込んでいる理由】

- 特別養護老人ホームよりも早く利用できそうだから
- 特別養護老人ホームと同じ程度の利用料だったから(現在の収入額で利用料をまかなえそうだったから)
- ▣ 在宅復帰を目標としたリハビリを重点的に受けたいから
- ▣ 医療処置を重点的に受けたいから
- ▣ 食事の提供,掃除などの家事援助,安否確認など,日常生活の支援があれば生活することができるから
- ▣ 介護保険サービス事業者やケアマネージャーに勧められたから
- その他
- 特に理由はない
- 無回答



《年間総収入額》

特別養護老人ホーム以外にも申し込んでいる理由としては、概ね「特別養護老人ホームよりも早く利用できそうだから」が最も多い。

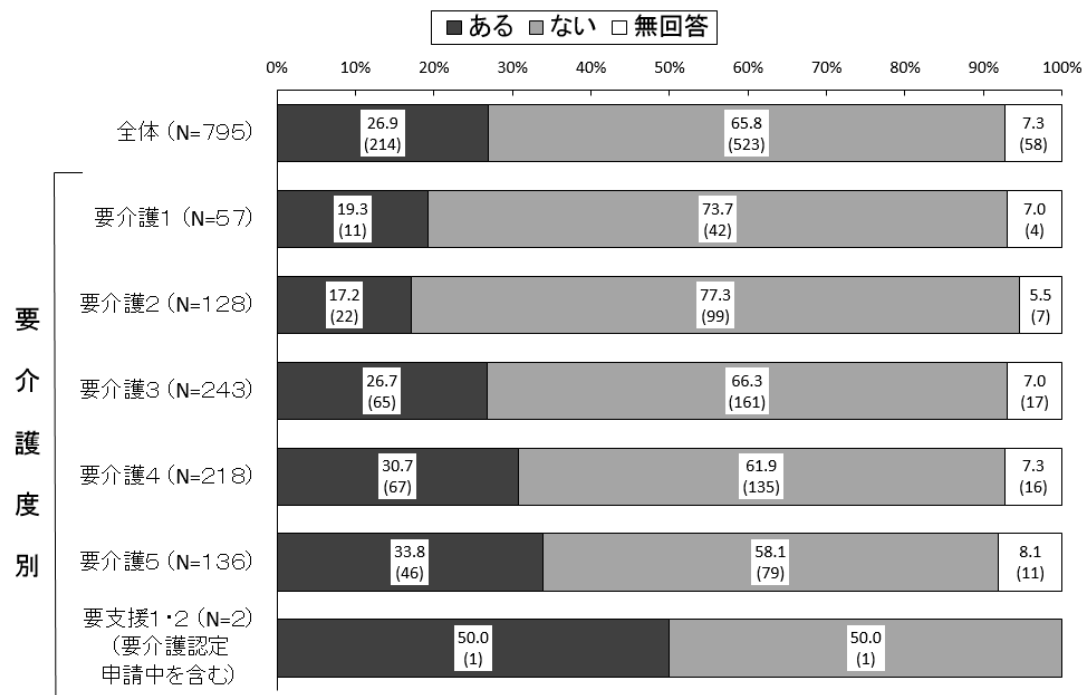


(12) 過去に入所の話がきたこと・入所しなかった理由

問2 1 特別養護老人ホームから入所できるとの連絡がきたことはありますか。

(○は1つだけ)

【要介護度別 過去に入所の話が来たことがあるか】



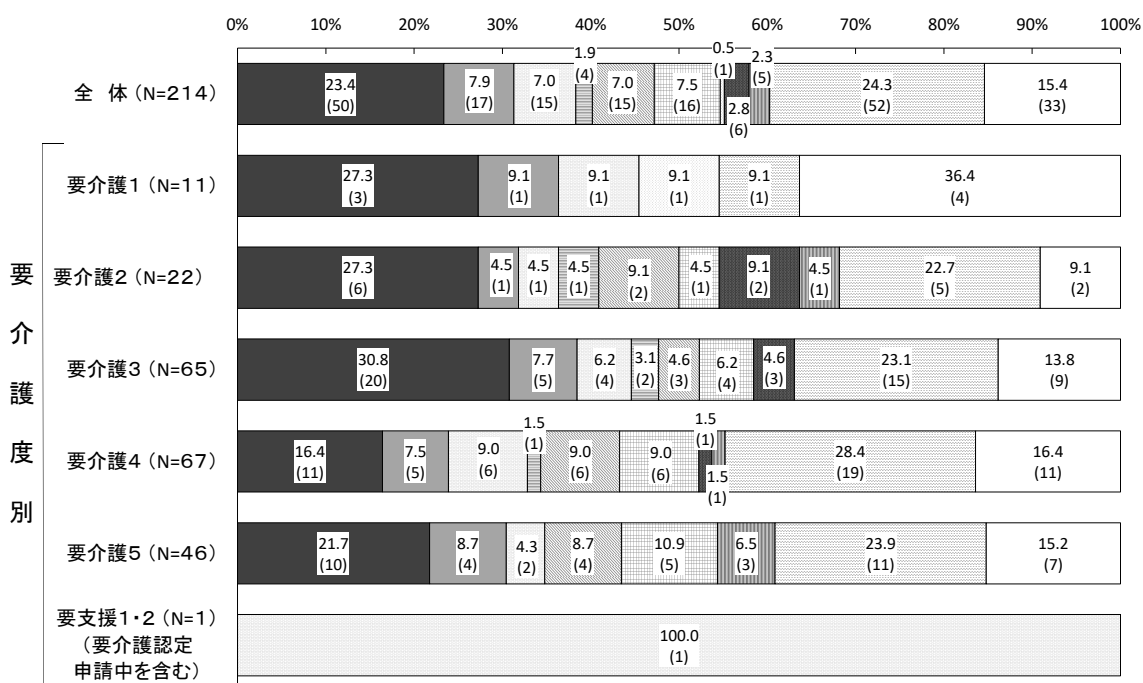
《要介護度別》

全体として、入所できるとの連絡は「ない」(65.8%)が多くなっているものの、要介護度別に見ると、おおむね要介護度が上がるにつれて「ある」の割合が高まっていることが分かる。

問2 1-1 入所を見合わせた理由は何ですか。(〇は1つだけ)

【要介護度別 入所しなかった理由】

- 当面、在宅で生活を続けられるため
- 入所したい(第一希望の)施設ではなかったため
- 病院(介護療養型医療施設を除く)に入院中であるため
- 有料老人ホームや軽費老人ホーム(ケアハウス)に入居しているため
- 特別養護老人ホームに入所中であるため
- 介護老人保健施設に入所中であるため
- 介護療養型医療施設に入院中であるため
- 認知症グループホームに入居しているため
- 病状が悪化したため
- その他
- 無回答

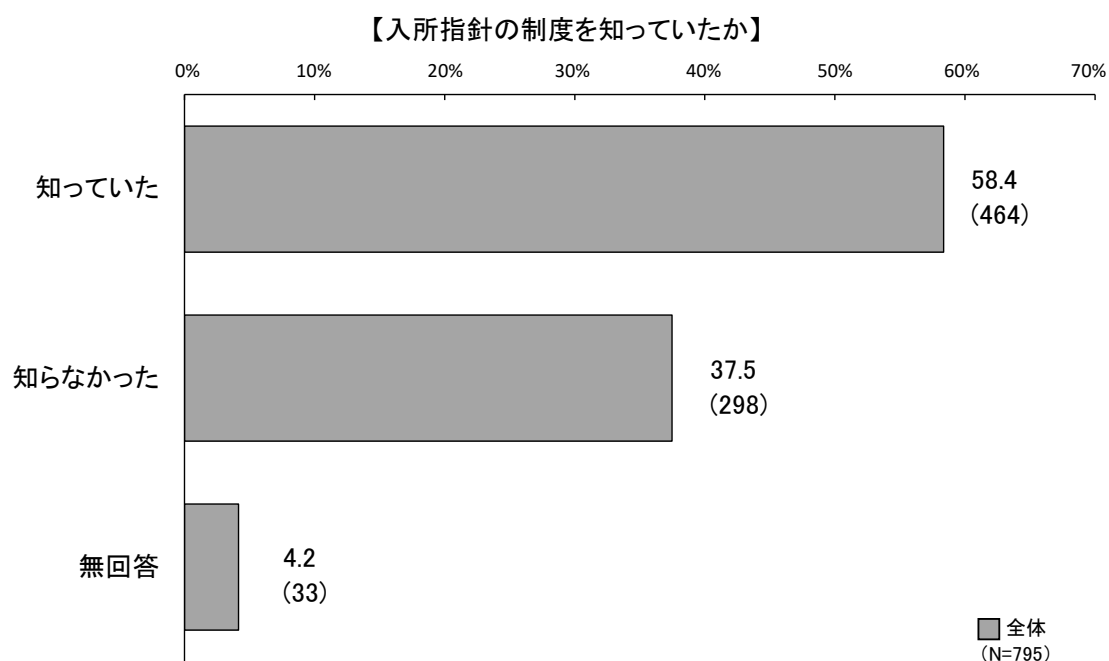


《要介護度別》

要介護1～要介護3は、「当面、在宅で生活を続けられるため」の割合が3割程度と比較的高くなっている。

### (13) 入所指針の制度

問22 特別養護老人ホームは、「入所指針」により、下表のように、利用申込者の身体状況や生活状況等に関する項目を点数化し、その点数が高い（優先順位が高い）方から入所が決まる制度となっています。このことをご存知でしたか。  
(○は1つだけ)



入所指針の制度については、「知っていた」(58.4%)となっており、4割近くの方が知らないまま利用申込みをしていることが分かる。

## 7. 今後の介護について

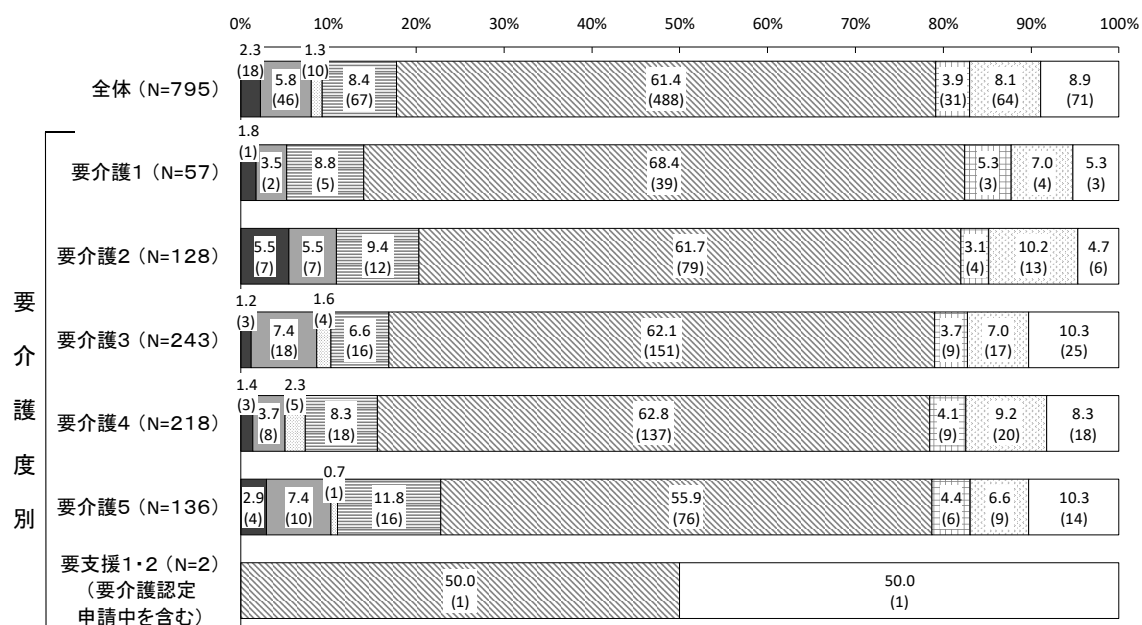
### (1) 介護を受けていくにあたっての考え

問25 今後、介護を受けていくにあたっての考えは、以下のどれに最も近いですか。

(○は1つだけ)

#### 【要介護度別 介護を受けていくにあたっての考え】

- 自宅で、できるかぎり家族だけの介護を受けたい
- 自宅で、家族の介護と介護保険サービスをあわせて介護を受けたい
- 自宅で、介護保険サービスを中心に介護を受けたい
- 特別養護老人ホームを利用したいが、介護保険の在宅サービスが充実すれば、これからも自宅で生活したい
- 特別養護老人ホームなどの施設に入所したい
- その他
- わからない
- 無回答



今後、介護を受けていくにあたっての希望は、「特別養護老人ホームなどの施設に入所したい」(61.4%)が最も多く、次いで「特別養護老人ホームを利用したいが、介護保険の在宅サービスが充実すれば、これからも自宅で生活したい」(8.4%)となっている。

#### 《要介護度別》

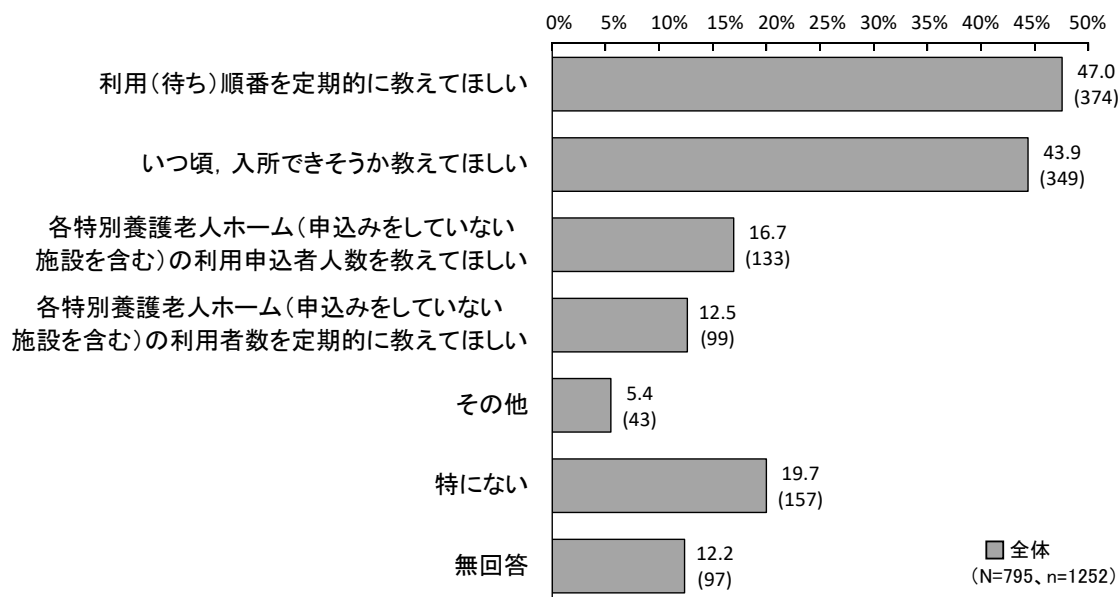
要介護度別に見ても大きな違いはなく、どの要介護度も「特別養護老人ホームなどの施設に入所したい」が6割程度を占めている。

## 8. 施設サービスについて

### (1) 特別養護老人ホームの利用申込み方法で改善して欲しいこと

問24 現在、各特別養護老人ホームでそれぞれ入所申込みを受け付けていますが、その方法について疑問に思っている点や改善してほしいと思う点がありますか。  
(○はいくつでも)

【入所申込みで疑問点や改善点があるか】



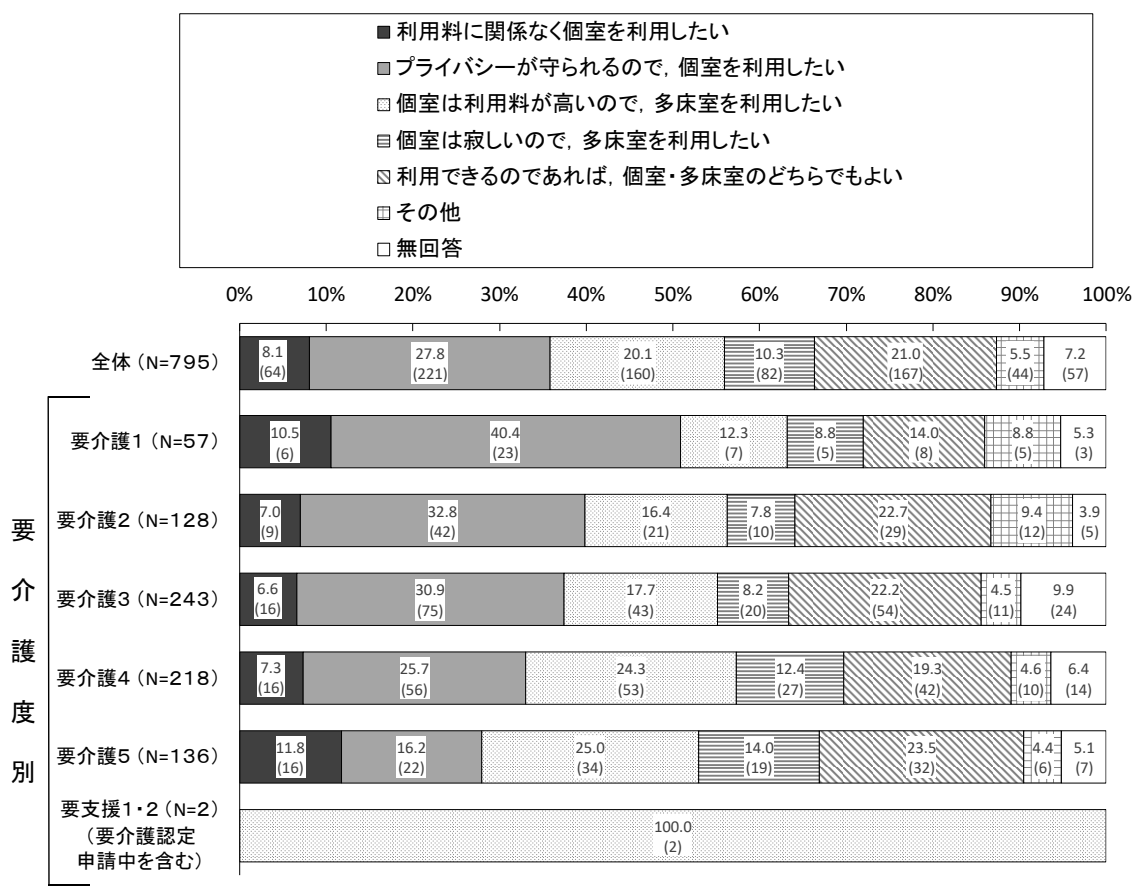
入所申込みで疑問点や改善点があるかについては、「利用(待ち)順番を定期的に教えてほしい」(47.0%)が最も多く、次いで「いつ頃, 入所できそうか教えてほしい」(43.9%)、「特にない」(19.7%)となっている。

(2) ユニット型への整備推進に対する考え

問23 福岡市では、現在、ユニット型特別養護老人ホーム（全室個室）の整備を進めています。多床室（2人部屋や4人部屋）の施設より居住費（部屋代）がかかります。

利用するにあたっての考えは、以下のどれに最も近いですか。（○は1つだけ）

【要介護度別 ユニット型への整備推進に対する考え】



ユニット型への整備推進に対する考えは、「プライバシーが守られるので、個室を利用したい」（27.8%）が最も多くなっているが、「個室は利用料が高いため、多床室を利用したい」（20.1%）という考えも少なくない。なお、「利用できるのであれば、個室・多床室のどちらでもよい」（21.0%）、という考えもあり、意見が分かれている。

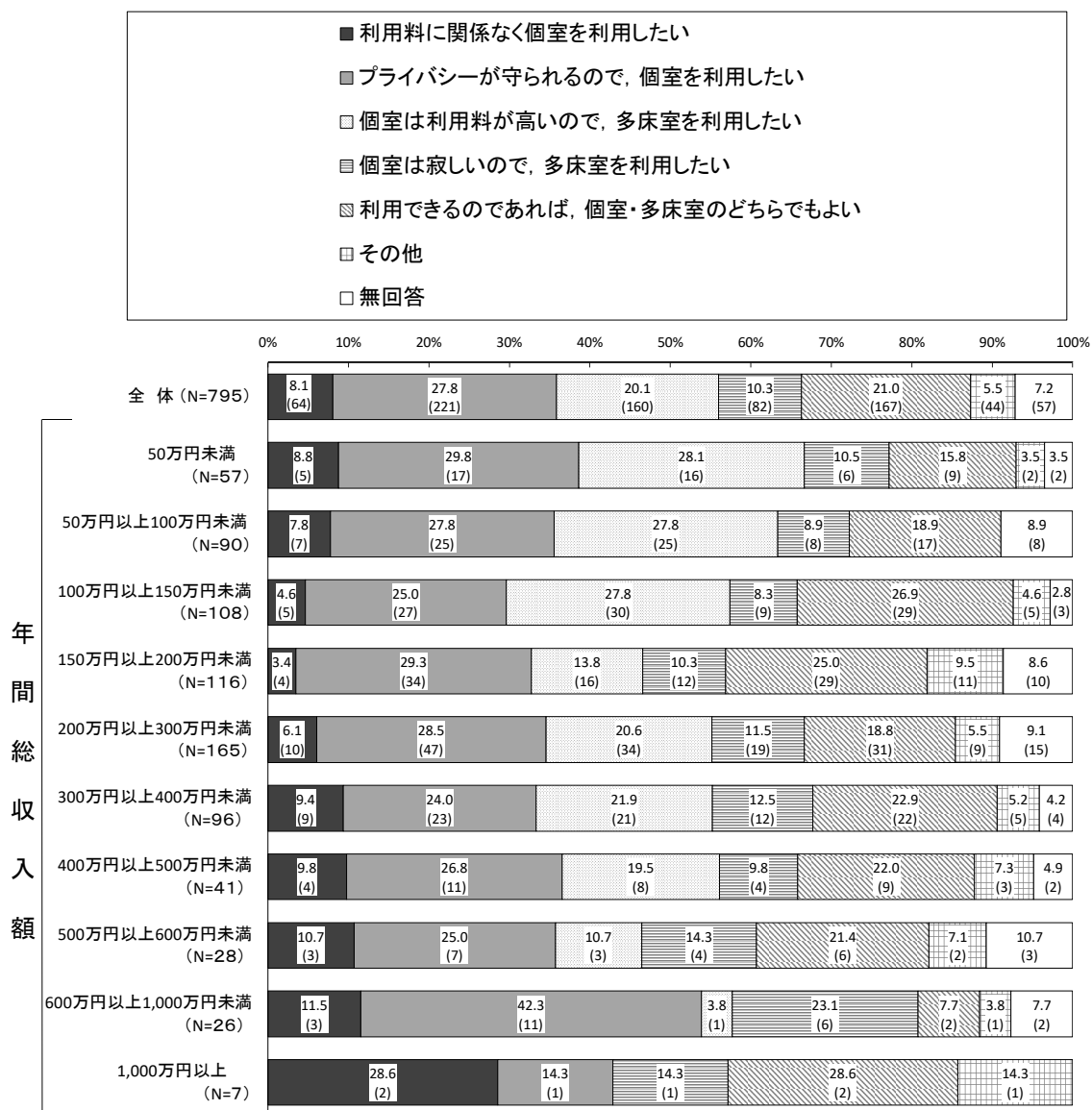
《要介護度別》

要介護度が高くなるにつれて、「プライバシーが守られるので、個室を利用したい」の割合は減少し、「個室は利用料が高いため、多床室を利用したい」の割合が増加している。

問23 福岡市では、現在、ユニット型特別養護老人ホーム（全室個室）の整備を進めています。多床室（2人部屋や4人部屋）の施設より居住費（部屋代）がかかります。

利用するにあたっての考えは、以下のどれに最も近いですか。（○は1つだけ）

【年間総収入額 ユニット型への整備推進に対する考え】



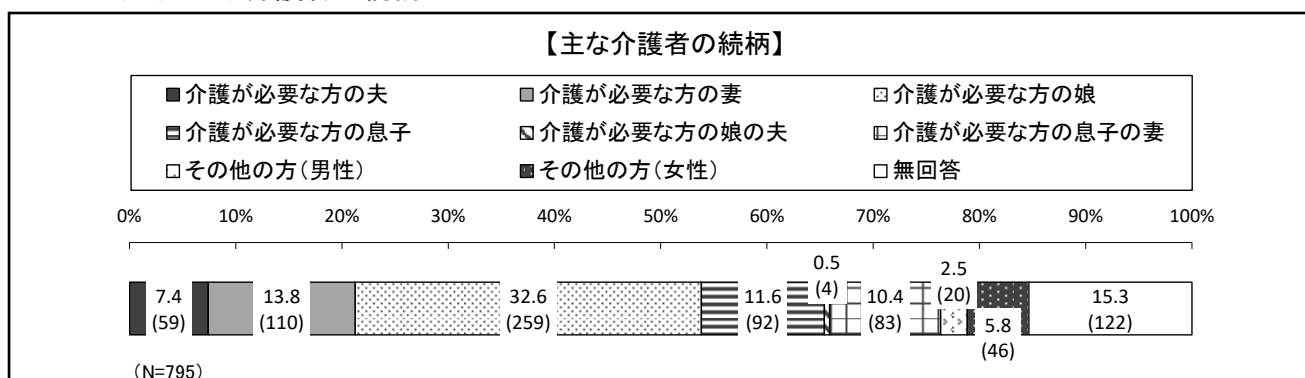
《年間総収入額》

年間総収入額が上がるにつれて、「利用料に関係なく個室を利用したい」「プライバシーが守られるので、個室を利用したい」の選択割合が高くなっており、個室整備の必要性がうかがえる。

その一方で、年収150万円未満の人の約28%が「個室は利用料が高いので、多床室を利用したい」を選択しており、多床室の必要性も高くなっている。

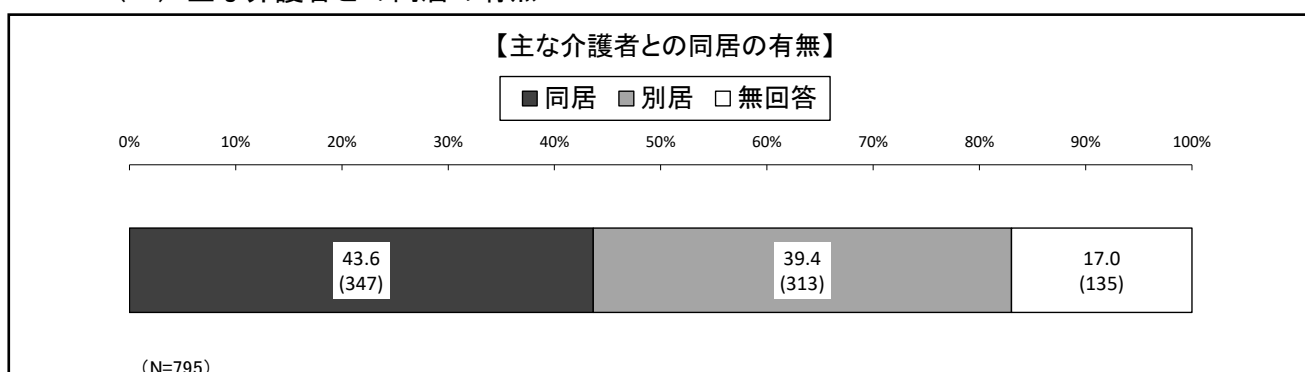
## 9. 家族介護者の属性等

### (1) 主な介護者の続柄



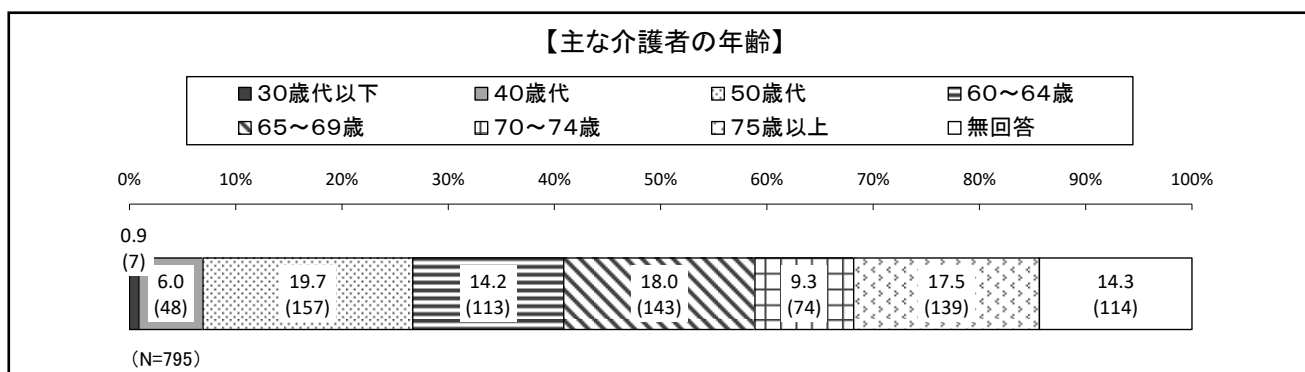
主な介護者の続柄は、「介護が必要な方の娘」(32.6%)が最も多く、次いで「介護が必要な方の妻」(13.8%)、「介護が必要な方の息子」(11.6%)となっている。

### (2) 主な介護者との同居の有無



主な介護者は、「同居」(43.6%)、「別居」(39.4%)であり、やや同居の割合が高くなっている。

### (3) 主な介護者の年齢



主な介護者の年齢は、「50歳代」(19.7%)が最も多く、次いで「65~69歳」(18.0%)、「75歳以上」(17.5%)となっている。

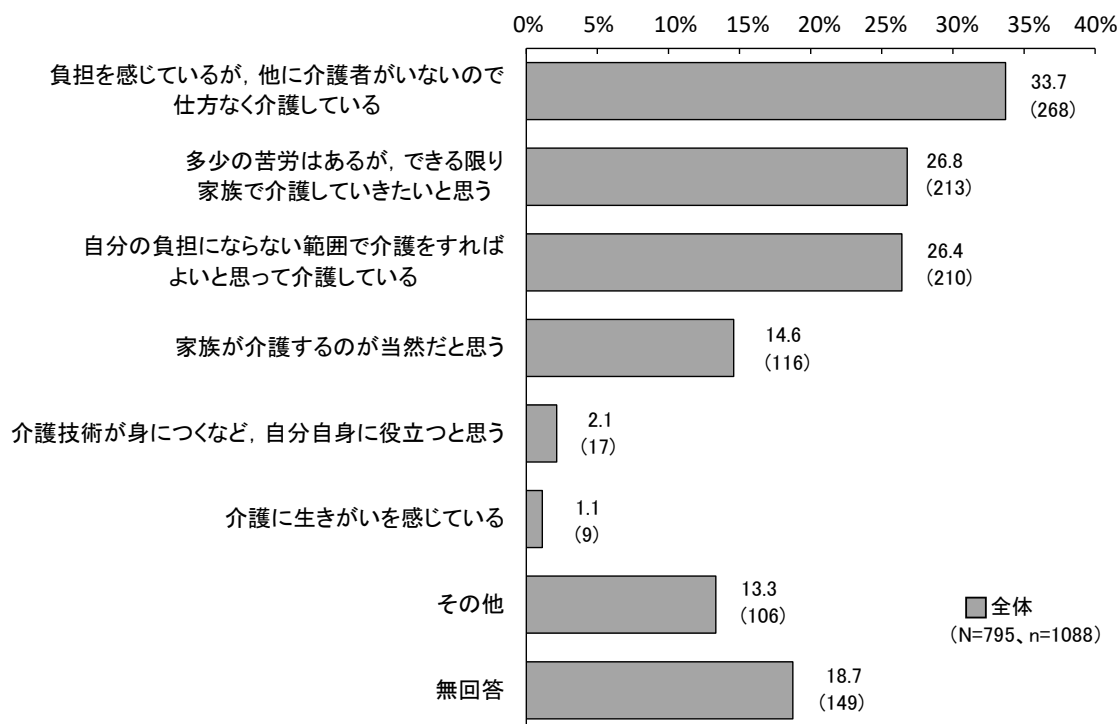


## 10. 家族介護者の介護の状況

### (1) 主な介護者の介護に対する考え

問29 現在、どのような気持ちで介護をしておられますか。 (〇はいくつでも)

【主な介護者の介護に対する考え】



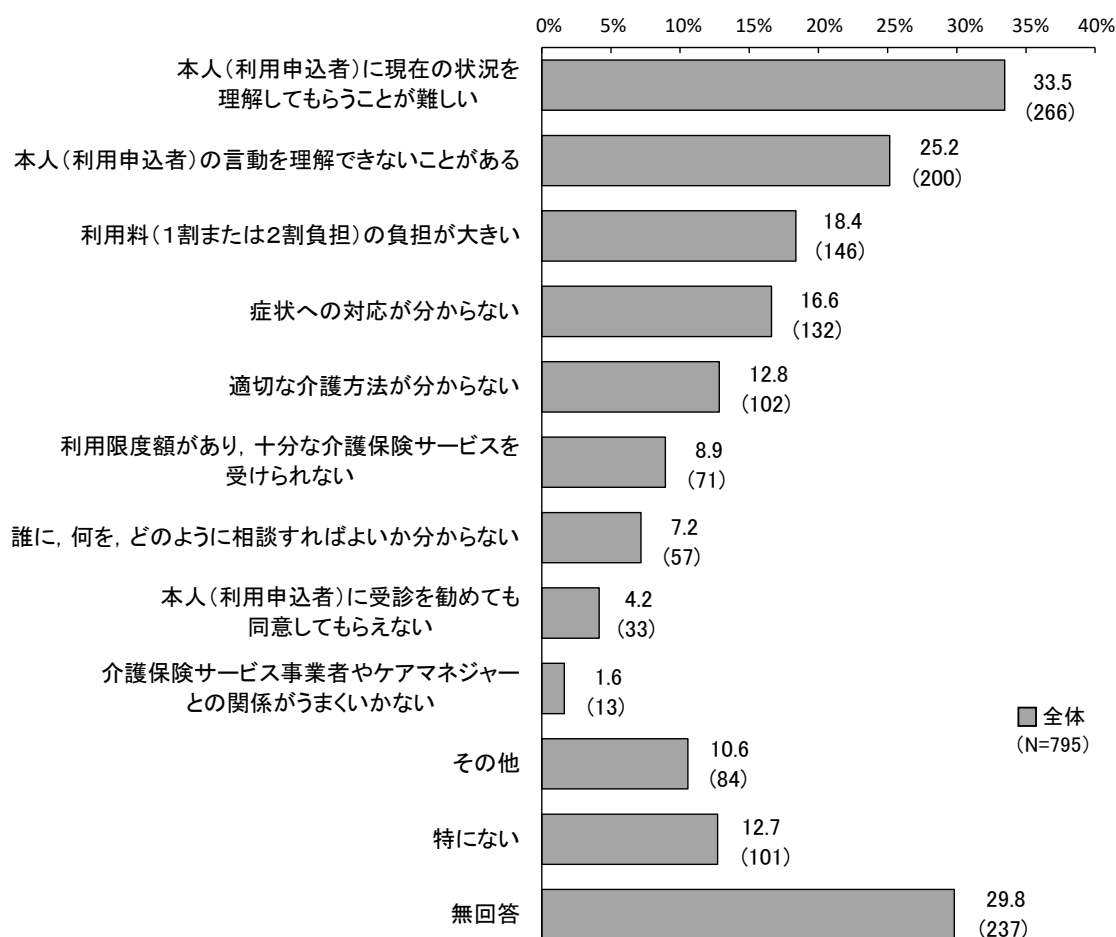
主な介護者の介護に対する考えは、「負担を感じているが、他に介護者がいないので仕方なく介護している」(33.7%)が最も多く、次いで「多少の苦労はあるが、できる限り家族で介護していきたいと思う」(26.8%)、「自分の負担にならない範囲で介護をすればよいと思って介護している」(26.4%)となっている。

(2) 主な介護者の介護について、困っていること・負担に感じていること

問30 在宅での介護について、困ったり、負担に感じていることは何ですか。

(○はいくつでも)

【在宅での介護で困ったり、負担に感じていること】



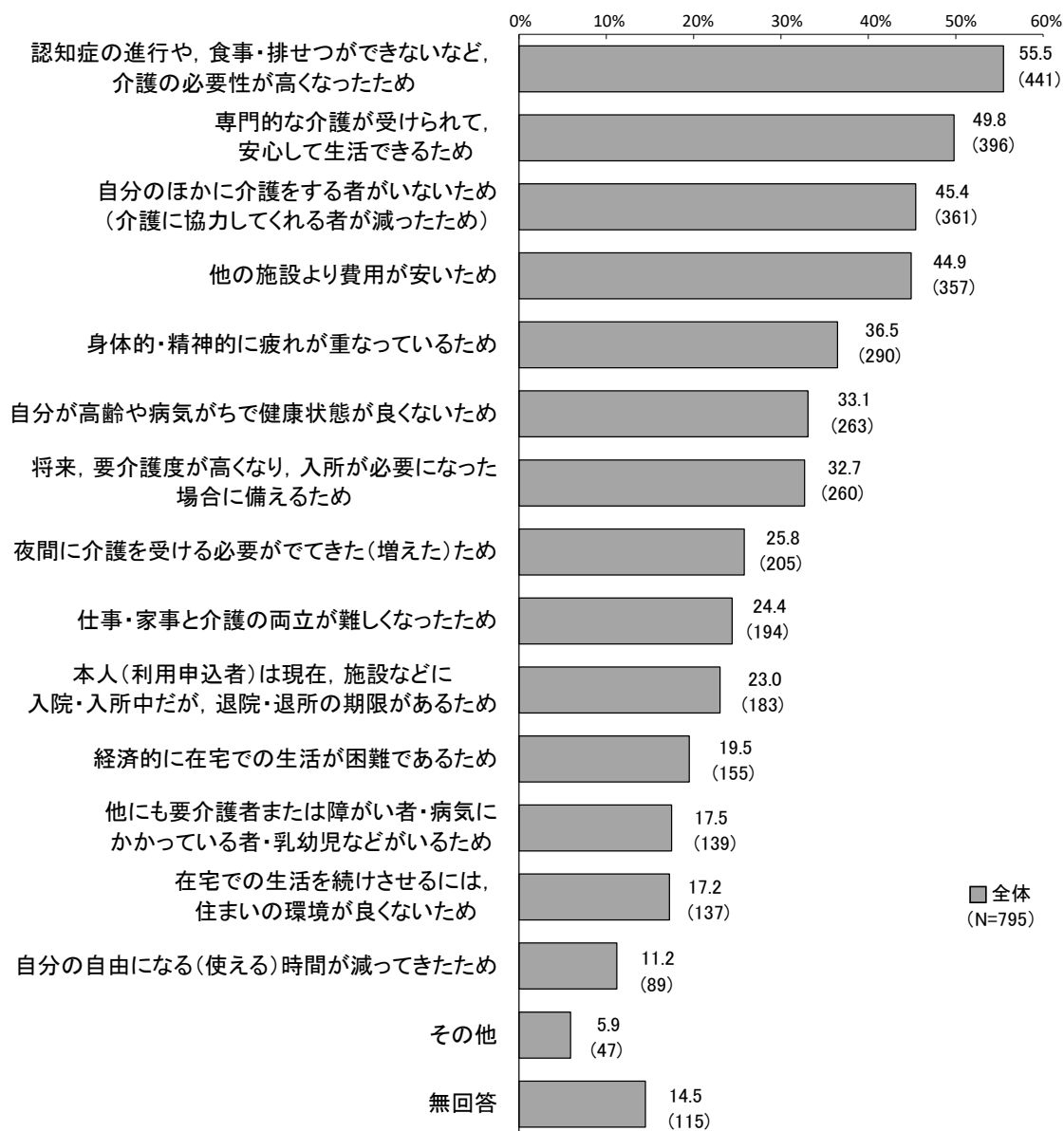
主な介護者の在宅での介護について、困っていること・負担に感じていることは、「本人(利用申込者)に現在の状況を理解してもらうことが難しい」(33.5%)が最も多く、次いで「本人(利用申込者)の言動を理解できないことがある」(25.2%)、「利用料(1割または2割負担)の負担が大きい」(18.4%)となっている。

(3) 主な介護者の特別養護老人ホームに利用申込みをした理由

問3 1 特別養護老人ホームに入所申込みをしたきっかけは何ですか。

(○はいくつでも)

【特別養護老人ホームに入所申込みをした理由】



主な介護者の特別養護老人ホームに利用申込みをした理由は、「認知症の進行や、食事・排せつができないなど、介護の必要性が高くなったため」(55.5%)が最も多く、次いで「専門的な介護が受けられて、安心して生活できるため」(49.8%)となっており、本人と同じ内容が上位にあがっている。またこれに次いで「自分のほかに介護をする者がいないため(介護に協力してくれる者が減ったため)」(45.4%)となっている。

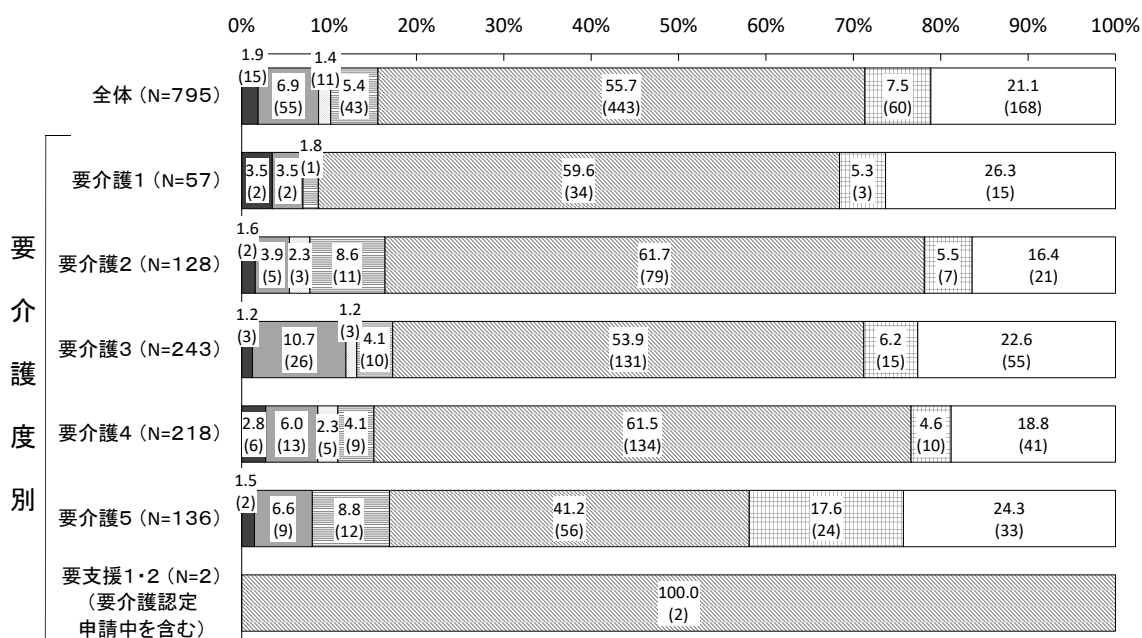
(4) 主な介護者の介護をしていくにあたっての考え

問33 今後、介護をしていくにあたっての考えは、以下のどれに最も近いですか。

(○は1つだけ)

【要介護度別 介護をしていくにあたっての考え】

- 自宅で、できるかぎり家族だけで介護したい
- 自宅で、家族の介護と介護保険サービスをあわせて利用させたい
- 自宅で、介護保険サービスを中心に利用させたい
- 施設への入所申込みをしているが、介護保険の在宅サービスが充実すれば、これからも自宅で介護したい
- 施設に入所させたい
- その他
- 無回答



主な介護者の今後の介護希望は、「施設に入所させたい」が6割弱（55.7%）を占めて最も多くなっている。なお、「自宅で、できるかぎり家族だけで介護したい」（1.9%）、「自宅で、家族の介護と介護保険サービスをあわせて利用させたい」（6.9%）、「自宅で、介護保険サービスを中心に利用させたい」（1.4%）、「施設への入所申込みをしているが、介護保険の在宅サービスが充実すれば、これからも自宅で介護したい」（5.4%）をあわせた、自宅での介護を希望する人は15.6%を占めている。

《要介護度別》

要介護度別にみても大きな違いはなく、どの要介護度も「施設に入所させたい」の割合が高くなっている。

福岡市 特別養護老人ホーム利用申込みに関する調査  
調査報告書

平成29年3月

発行 福岡市保健福祉局 高齢社会部 高齢者サービス支援課  
〒810-8620 福岡市中央区天神1丁目8番1号  
電話 (092) 711-4257  
F A X (092) 726-3328